



VOL.91
2026. May
TAKE FREE

MEGG

Mixture
Entertainment
Guide

Cover Artist
Special Interview

水曜日のカンパネラ

今年のプレミアムライブツアーで愛知・知立市に登場!!
主演・歌唱の詩羽とサウンドプロデューサーのケンモチヒデフミが
「水カン」の現在地を語った。

ここからはじめるシェイクスピア

各作品の見どころや名ゼリフをピックアップして解説します。
数ある名作を舞台、クラシック音楽、映像で楽しもう!

Special Interview

松尾葉子

高羽陽太×山田芽生 (Clair Saxophone Quartet)

ピエタリ・インキネン/北村朋幹/ズートン・ワン

野添義弘/戸田恵子/相川七瀬

GACKT

Special Report

ジャン・レノ (ソロパフォーマンス「らくだ」)

(掲載順)

水曜日のカンパネラ

ボーカリストがコムアイから詩羽へと体制が変わり、音楽性も大きく舵を切った水曜日のカンパネラ。その変化の背景には何があったのか。主演・歌唱の詩羽とサウンドプロデューサーのケンモチヒデフミに、ポップへと振り切った理由、詩羽の声の強み、そして会場によってパフォーマンスを変えるライブの手応えなどを聞きました。

— 水曜日のカンパネラの楽曲は、コムアイさんがいらっしやる頃はちょっとオルタナティブな雰囲気が漂っているように思っただけですが、詩羽さんに代わりされた時の第一印象はキレキレだなという感じでした。歌の雰囲気もがらっと変わっているんだけど、コムアイさんの頃からの統一性も感じられて、そのあたりはケンモチさんはどう考えますか？

ケンモチ: 最初に水曜日のカンパネラが立ち上がった時は、メインカルチャーでヒットしているJ-POPには食い込んでいけないだろうなとは思っていて、もうちょっとサブカル的に、メインストリームの人たちがやっていないことを組み込んで、自分たちができるポップスをやってみるのが面白いんじゃないかというスタンスでやっていました。コロナ禍前からコムアイのやりたいことと、水曜日のカンパネラのやれることの乖離がちょっとあって、コロナ禍に入ってから半年くらいで「今、活動も少し落ちているので、これを機に離れようかなと思っています」という相談を受けて、じゃあどうしようかという人々に声をかけている中で詩羽に出会いました。詩羽の魅力を存分に生かすために僕らができることは何なのかなというのを考えて、今だったら音楽も全力でポップに振り切って、可愛くて面白くて楽しいということにチャレンジできるのではないかなと、音楽性もいろいろ変えて今に至るという感じですね。

— 詩羽さんは二代目として入られて、どうですか。聴いている人たちにどういことを伝えたいとか、そういった思いはありますか？

詩羽: 歌で伝えるというよりは、私が楽しくステージを作り上げていく中で、自分を好きでいられる方法の一つとして、自分の頑張りを認めたり、自分のことを信じる自分がステージに立つことで「これも一つの正しさだからね」ということを皆さんに伝えていく感じです。

— 詩羽さんは歌い方で気をつけていることや、重きを置いていることはありますか？

詩羽: 毎回、曲によって自分のいろんな引き出しを開けて歌い方を分けていて、それぞれの曲がキャラクターを持つように歌うようにしている感じです。いろんな方から「聞き取りやすい」とか、「ラップも耳に入ってきやすい」と言っていたのですが、多分、それはシンプルな声質だからだと思います。通る声だからこそ、ラップ調になっても割とはっきり聞こえるのかなと思います。

— 聞こえやすい声質だと、ソングライティングの幅が広がりますか？

ケンモチ: そうですね。歌は練習してうまくなることもありますけど、持って生まれた声質は特別なのでソングライティングには大きく影響しています。詩羽はパーッと抜ける声なので、トラックの結構複雑な場面とか、ライブ会場でバックトラックの音が大きくなっているところでも、ちゃんと声が届けられるんですね。それはすごく大きな魅力だなと思います。

— ケンモチさんは、リリースとライブとの関連性について、どんなことを考えていらっしゃいますか？

ケンモチ: 普段の生活の中で聴いてもらっても満足感がある曲にしたいなと思いつつ、この曲をライブで皆さんがどういふう楽しんでくれるのかなとか、フェスなどで初見の皆さんも盛り上がりしてもらえるかなということを最近よく考えるようになりました。いろんなシーンや場所、環境で機能する、盛り上がる曲を作っているという感じかもしれませんね。

Wednesday Campanella

MEG Cover Artist Special Interview

— ライブには独特の熱量がありますよね。

詩羽: リリースする曲をライブでどう輝かせるかは、ステージ上で私にしかできないことなので、私次第でどうとでもできることだと思っています。その上で、いろいろ挑戦したり、試したりすることを大事にしています。フェスなのか、ライブハウスなのか、ホールなのか、その環境によってパフォーマンスを変えたりしています。ワンマンとフェスではお客さんもまた違いますし、毎回違う刺激や挑戦ができるのが私にとってのライブの楽しさですね。

— お客さんが毎回違う点で、その時々によって異なる反応が返ってくると思うのですが、印象に残っている瞬間はありますか？

詩羽: 韓国で「シャトープリアン」という曲を初披露したのですが、お客さんが初披露でも「シャトープリアン！」って叫んでくださったことがありました。言語の壁を超えて音楽でつながっていると強く思ったことが、すごく嬉しかったですね。

今、水曜日のカンパネラが
ライブで届けたいもの、そのかたち



— 今回は「プレミアムライブ」と題したツアーですが、最後にメッセージをお願いします。

ケンモチ: 最近では札幌、東京、名古屋、大阪、福岡と大都市が多めになっていたので、今回は、ちょっと離れた街を中心に回るようにしています。そうすると「普段はライブハウスには行きづらいけど、ホールだったら椅子もあるので見やすい」という方が結構いらして、そういった方々に向けてライブするのが今のカンパネラに合っているかなという感じがしています。MCの時間は座ってもらったりして、ゆっくり過ごしてもらえるのがいいかなと思っています。

詩羽: 今回は、去年やったツアーの先にあるツアーで、去年も実際に回ってみたいというツアーになったなと思っていたので、今年もさらにいいツアーにしたいなと思っています。

©Interview/ 福村明弘 ©Text/ 若本和子 ©Photo/ 安田慎一

6/7SUNDAY [チケット発売中]
「水曜日のカンパネラ プレミアムライブ 2026」

■会場/パティオ池畔軒(知立市文化会館) かつばたホール ■開演/17:00
■料金(税込)/全指定席 パティオレーと会員¥5,500 一般¥6,000
■お問合せ/パティオ池畔軒(知立市文化会館)TEL.0566-83-8100

《ポイントまとめ》
《見どころを熱く》
《名セリフもご紹介》

ここからは始めるシェイクスピア

Start Your Journey into the Timeless World of Shakespeare, Right Here

ウィリアム・シェイクスピア (1564-1616)



生涯に執筆した戯曲は「ヘンリー六世」シリーズのような史劇から「ロミオとジュリエット」などの悲劇、「夏の夜の夢」などの喜劇まで幅広く、いずれの作品も絵画や音楽、小説から映画やTVドラマ、ゲームまでありとあらゆるエンタメに今なお影響を与え続けている。

リア王

- ◆吉田鋼太郎率いる「彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd」の第3弾を長塚圭史演出で!
- ◆出演は主演の吉田鋼太郎ほか、藤原竜也、石原さとみという豪華キャスト!

ここが Point!

「リア王」の名セリフ

【シェイクスピア全集】(松岡和子訳 ちくま文庫)より

風よ、吹け、貴様の頬が裂けるまで!
吹け! 吹き荒れる!

第3幕第2場

平均寿命が40代ほどだった当時の社会で、あり得ないくらい高齢の老王が身ぐるみを剥がされて荒野に放り出され、天地がひっくり返るほどの激しい怒りを持って叫ぶ場面。シェイクスピア作品で主演を務めるのは9年ぶりという、芸術監督・吉田鋼太郎渾身のリア王に期待したい。



ここが見どころ!!

「ハムレット」「オセロ」「マクベス」と並ぶ「四大悲劇」のひとつで1605~1606年頃に初演。ブリテンの老王リアは3人の娘に王国を分割して相続させようとするが、言葉巧みに父を讃える長女や次女と違い、虚飾を拒んだ末娘コーディリアを勘当する。しかし上の娘2人に裏切られ、裸同然で道化と荒野を彷徨う身となる。一方、リアの家臣グロスター伯爵の長男エドガーも父親の私生児エドマンドの策略によって追放され、狂気を装うエドガーは嵐の中でリアと遭遇。その後リアはフランス王妃となった末娘に保護されるが、フランス軍がブリテン軍に敗れて2人は捕虜となる。最後は獄中で殺されたコーディリアを抱いたリアが、嘆き悲しみながら亡くなり幕。鬼才・長塚圭史が演出を手掛ける「彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd」第3弾の公演では、グロスター伯爵と2人の息子をめぐるサブ・ストーリーも、エドガー役に藤原竜也を起用した盤石の構成で注目を集めている。

6/5 FRIDAY~7 SUNDAY
彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.3
『リア王』

- ◎演出 / 長塚圭史
- ◎出演 / 吉田鋼太郎、石原さとみ、松岡依都美、矢崎広、吉田美月香、藤原竜也 ほか
- 会場 / 愛知芸術劇場 大ホール
- 開演 / 6月5日(金)13:00 6月6日(土)12:30、18:00 6月7日(日)12:30
- 料金(税込) / S¥14,000 A¥9,500 U22¥6,500
- お問合せ / 中京テレビメディアエンタテインメント TEL.052-688-4477(平日11:00~17:00 土日・祝日 休業)

リチャード三世

- ◆“シェイクスピア作品 PARCO劇場シリーズ”の第3弾!
- ◆“悪の権化”リチャード三世役で吉田羊が挑戦!

ここが Point!

「リチャード三世」の名セリフ

【シェイクスピア全集】(松岡和子訳 ちくま文庫)より

口先で綺麗事を言う今の世の中、
どうせ二枚目は無理だとすれば、
思い切って悪党になり、
この世のあだな楽しみ的一切を
憎んでやる

第1幕 第1場

幕開け早々に登場したリチャードによる爽快なまでの悪党宣言。容姿に恵まれた兄エドワード四世が治める天下太平の世を呪い、自分が王にならない絶望から、悪党として生きようという決意をする。

ここが見どころ!!

生まれる100年ほど前、実際に起こったイングランドの王位継承をめぐる内乱「薔薇戦争」(1455-1487)を素材とした“歴史劇”のひとつで、デビュー作と考えられている「ヘンリー六世」(3部作)において父ヨーク公と兄エドワード四世を支えたりチャード三世を主人公とする人気作品(1592~93年頃に初演)。醜いリチャードが周囲を欺き暗殺に暗殺を重ねて王座に就き、最後に亡霊たちから「絶望して死ぬ」と呪われて破滅する話だがその悪役ぶりに魅了されるファンも多い。森新太郎・演出×吉田羊・主演による「PARCO劇場シリーズ」第3弾の公演でも、「ジュリアス・シーザー」(2021年)と「ハムレット Q1」(2024年)とで性別を越えて主人公の正義の士を凛々しく演じて高い評価を得た吉田が、前2作とは真逆ともいえる悪の権化になりきれぬのが目玉。重ねてリチャードに対抗して次々と現れる多彩な人々を、9人の実力俳優陣が演じ分けることにも注目したい。

- ×森新太郎 演出×吉田羊 主演による「ズ」の第3弾!
- ×ド三世役で吉田羊が挑戦!



6/13 SATURDAY・14 SUNDAY
「リチャード三世」

- ◎演出 / 森新太郎 ◎翻訳 / 松岡和子
- ◎出演 / 吉田羊、愛希れいか、中越典子、赤澤遼太郎、増子俊文江、浅野雅博、星野智也、清田智彦、篠井英介、渡辺いっけい
- 会場 / 愛知芸術劇場 大ホール
- 開演 / 6月13日(土)12:00、17:00 6月14日(日)12:00
- 料金(税込) / 全席指定¥12,000 車いす席¥12,000 U-25チケット¥6,000
- お問合せ / メーテル TEL.052-331-9966(平日10:00~18:00)

ハムレット

- ◆歌舞伎界のサラブレッド、市川染五郎がストレートプレイ初出演・初主演で挑む「ハムレット」!
- ◆リアルさを追求するイギリスの世界的演出家、デヴィッド・ルヴォーの手腕に注目!

ここが Point!

「ハムレット」の名セリフ

- ①「弱き者よ、汝の名は女」(第1幕第2場)
- ②「生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ」(第3幕第1場)
- ③「尼寺へゆけ!」(第3幕第1場)

深く悩みながら自分が何をすべきかを考えているうちに言葉の迷宮に迷い込み、とにかく独り言をしゃべりまくるハムレット。再婚した母親に対する①②、その直後にオフィーリアに浴びせかける③など、その台詞は明治期に「ハムレット」が日本に紹介されて以来、様々な場面で何度も引用されてきた。

ここが見どころ!!

2026年4月日本公開のクロエ・ジャオ監督の映画「ハムレット」にも登場するこちらも「四大悲劇」のひとつで1599~1601年頃に初演。父である先のデンマーク王を叔父クローディアスによって毒殺された王子ハムレットは、亡霊から真実を告げられ復讐を誓い、狂気を装って機会を伺うが悩み迷ううちに周囲をも巻き込み、恋人オフィーリアなどの死を招く。最後は策略によって剣術の試合に引きずり出され、そこで伯父を刺殺すが自身も毒に倒れる。主人公は哲学的かつ内向的なキャラクターで行動に一貫性がなく優柔不断。それ故に人間の苦悩を深く描いた傑作として愛されてきた。その難役に新時代の歌舞伎俳優・市川染五郎が挑む。祖父・松本白鶴、父・松本幸四郎も演じてきたハムレット役をストレートプレイ初出演・初主演の彼がどう演じるのか、演劇ファンの熱い視線が注がれる。繊細な表現で世界的演出家となったデヴィッド・ルヴォーの手腕と多彩なキャスト陣も楽しみ。



6/20 SATURDAY・21 SUNDAY
「ハムレット」

- ◎演出 / デヴィッド・ルヴォー
- ◎翻訳 / 松岡和子
- ◎出演 / 市川染五郎、富真実、石川凌雅、横山賀三、梶原善、柚香光、石黒賢 ほか
- 会場 / 名古屋文理大学文化フォーラム(福沢市民会館)大ホール
- 開演 / 6月20日(土)12:00、17:00 6月21日(日)12:00
- 料金(税込) / 全席指定¥14,000 車いす席¥14,000 U-25チケット¥7,000
- お問合せ / メーテル TEL.052-331-9966(平日10:00~18:00)

クラシック音楽で楽しむシェイクスピア!!

ロメオとジュリエット

※「ロメオ」はローマ字読み、「ロミオ」は英語読みによる表記。

役者兼劇作家として、ロンドンの演劇界に身を置くようになった頃の作品で初演は1595年前後。イタリアはヴェローナの敵対し合う2つの名家に生まれた10代の主人公2人による、わずか5日足らずのあまりに有名な恋愛悲劇。ミュージカル(ウエスト・サイド・ストーリー)の元ネタとしても知られているが、19世紀から数多の作曲家によってオペラや管弦楽曲など様々な作品化されてきた。中でもソ連時代にプロコフィエフ(1891-1953)が書き上げた、全4幕のバレエ曲とそれを演奏会用にアレンジした組曲が群を抜いて完成度が高く、特に第1幕2場の「騎士たちの踊り」(※組曲では「モンテギュー家とキャピュレット家」)の争いや封建制を象徴する重々しい旋律が名高い。またロシアの大作作曲家チャイコフスキー(1840-1893)が30歳で作曲した演奏会用序曲(幻想序曲「ロメオとジュリエット」)も初期の代表作として今日でも演奏される機会が多い人気作品である。

ウィンザーの陽気な女房たち

“歴史劇”「ヘンリー四世」(2部作)に登場する、大酒飲みの大食漢で女好きの小心者だが欲望には正直すぎる愛すべきキャラクター、フォルスタッフを(一説にはエリザベス女王からの熱心なリクエストで)主人公に据えて1597年頃に書かれた喜劇。お金に困り、フォード夫人とペイジ夫人に同じ内容の恋文を渡して貰がせようと企んだ彼が二人にこっぴどく仕返される話を軸に、ペイジ夫人の娘をめぐる恋愛騒動などの副筋も賑やかに展開する。老境に達したイタリア・オペラの巨匠ヴェルディ(1813-1901)最後の傑作(フルスタッフ)の原作として広く知られているが、実はそれに先立つこと44年前にあのウィーン・フィルの創設者でもあるニコライ(1810-1849)によって歌劇化され、1849年の初演こそ不評だったものの、彼の死後に成功を収めている。今ではオペラとして上演されることは稀だが、今回のセントラル愛知交響楽団のように序曲だけの演奏もあり得る。

指揮者 松尾葉子がひもとく!! 演奏会の聴きどころ!

誰もが知っているシェイクスピアの戯曲「ロメオとジュリエット」を多くの作曲家がオペラやバレエにしました。チャイコフスキーはこの作品を幻想序曲という形で作曲しています。ロメオとジュリエットそれぞれの名門の両家の間には争いが絶えず、多くの犠牲者が出ていました。プロコフィエフもこの作品をバレエにしました。さらびやかな舞踏会のシーンと、いがみ合う両家の人々の乱闘シーンは舞台作品にとって格好の題材だったことでしょう。1595年頃に作られたこの戯曲は400年以上たった今でも名作として数多く上演されています。オペラ作品や映画にもなっているこの作品は、2人にもたらされる運命のいたづらが原因で悲しい結末を迎えています。あまりに過酷なすれ違いの時間、ここまで二人の強い想いがもたらす悲惨な「死」というものがなければ、この確執に満ちた両家が和解できなかったのか? 同時期に書かれたシェイクスピアの喜劇「ウィンザーの陽気な女房たち」のオペラ序曲も演奏します。



す。この素晴らしいホールの空間で、長い間愛され続けてきた名作をオーケストラの輝かしいサウンドと共に楽しみたいだけのことと思います。

7/25 SATURDAY
「超! 有名曲シリーズ Vol.14」

- 会場 / 愛知芸術劇場コンサートホール
- 開演 / 14:30
- 料金(税込) / 全席指定 S¥6,000 (ペア¥8,400) A¥5,000 (ペア¥7,000) B¥4,000 C¥3,000 U25各半額
- お問合せ / セントラル愛知交響楽団 TEL.052-581-3851

映像で気軽に楽しむシェイクスピア

2024年に上演され好評を博した作品 PARCO PRODUCE 2024『リア王』が映像で楽しめます! 『セールスマンの死』(2022)で、同年の読売演劇大賞 最優秀男優賞、芸術選奨文部科学大臣賞に輝いた日本演劇界の至宝・段田安則が、再びショーン・ホームズと組んで挑んだ野心作『リア王』。シェイクスピア4大悲劇の一つとして近代演劇



に燦然と輝く名作を、現代に引き付けた演出で見事今の日本に蘇らせました。本作品では浅野和之が「芸術選奨文部科学大臣賞」、江口のりこが「同新人賞」に輝きました。

【Reライブシアターとは?】「Reライブシアター」は、「舞台公演映像」と「劇場空間」を掛け合わせた、新たな舞台芸術の鑑賞スタイルです。高画質で記録された定点映像を劇場空間で観ることは、まるで俳優たちが目の前にいるかのような錯覚をもたらします。

10/23 SATURDAY [8/29(土)~チケット一般発売]
舞台映像上映 Re ライブシアター PARCO PRODUCE 2024『リア王』
(2024年 東京芸術劇場 プレイハウスにて収録)
■会場 / パティオ池袋劇場(知立市文化会館)がつづいたホール ■開演 / 14:00 ■料金(税込) / 全席指定¥1,000
■お問合せ / パティオ池袋劇場(知立市文化会館) TEL.0566-83-6100(休館日を除く9:00~19:00)

東海テレビ

TEL.052-954-1107 (平日10:00~17:00) <https://www.tokai-tv.com/>



5/22 FRIDAY チケット発売中

パーヴォ・ヤルヴィ音楽監督
チュールリッピ・トーンハレ管弦楽団
ピアノ:反田恭平



「モーツァルトからメシアンまで」ークラシック音楽への情熱を胸に、1868年の創設以来、長い歴史を歩んできたスイスの名門オーケストラ、チュールリッピ・トーンハレ管弦楽団。音楽監督であり首席指揮者も務めるパーヴォ・ヤルヴィとともに、世界で躍進を続けるピアニスト反田恭平との初共演は見逃せない!!

- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール ■開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 SY32,000 AY27,000 BY22,000 CY17,900(完売) U25Y3,990(完売)
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦⑧ ■Pコード / 313-201 ■Lコード / 41368 ※未就学児入場不可

6/11 THURSDAY チケット発売中

セキスイハイム presents
タルモ・ペルトコスギ指揮
トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団 ピアノ:辻井伸行



21世紀の指揮界に彗星のごとく現れた異端の天才オルトコスギはまだ20代半ば。名古屋にいよいよ初登場! 辻井伸行とも今回が初共演! 今回のプログラムはスケートの曲としても有名になった名曲ラマニノフのピアノ協奏曲の第2番とショスタコーヴィチの交響曲第10番。極上の抒情と狂気が響き合う、伝説の夜の目撃者にあなたになります!

- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール ■開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 SY28,000 AY23,000 BY18,900(完売) CY13,900(完売) U25Y3,990(完売)
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦⑧ ■Pコード / 313-206 ■Lコード / 41496 ※未就学児入場不可

7/16 THURSDAY 7/17 FRIDAY チケット発売中

虹のかけら ~もうひとりのジュディ



構成・演出 三谷幸喜×出演 戸田恵子
女優、声優と幅広いジャンルで活躍する実力派・戸田恵子と彼女の魅力をよく知る演出家・三谷幸喜による強力なタッグで贈る、ジュディ・ガーランドと知られざるジュディ・シルバーマンの物語。2024年ニューヨーク公演を経て、今年再演が決まりました!ほとんど知らないジュディ・ガーランドの専属代役兼付き人であったジュディ・シルバーマンの目を通して、同じジュディへの愛憎と、ジュディ・ガーランドの数奇な人生を戸田恵子の歌、芝居、語りを描きます。

- 会場 / 刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール
- 開演 / 7月16日(木)19:00 7月17日(金)13:00
- 料金(税込) / 全席指定 ¥8,800
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦⑧
- Pコード / 540-351 ■Lコード / 45183 ※未就学児入場不可

7/27 MONDAY チケット発売中

松井秀太郎 ナカリヤコフ 西村大地
トランペットの祭典

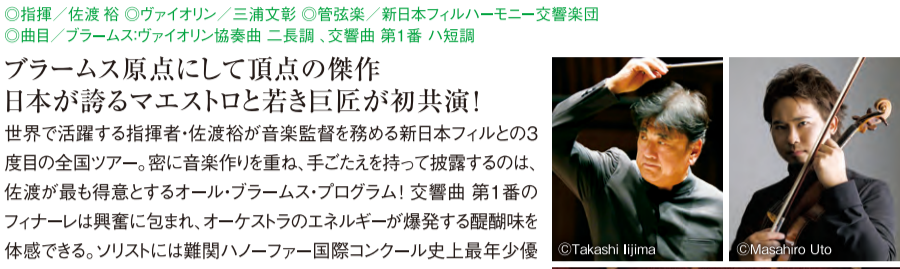


前代未聞の華やかなフェスティバルがやってくる! 圧巻のテクニク、煌めくような艶やかさ、そして心に響き渡る究極の感動! 魂に突き刺さるJAZZトランペット松井秀太郎がハイドンの名作を自らのカルテットとオーケストラのためにJAZZアレンジ! 前人未踏の超絶技巧と圧倒的な音楽性から「人類史上最も」とも称されるセルゲイ・ナカリヤコフ! 10代とは思えない世界最高クラスのテクニクと表現力をあわせ持つ新時代のリーダー・西村大地!! 世界が目するトランペット奏者がオーケストラをバックに同じステージで繰り広げる豪華絢爛なトランペットの祭典!

- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール ■開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 SY12,000 AY10,000 BY8,000 U25Y2,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦ ■Pコード / 318-339 ■Lコード / 41573 ※未就学児入場不可 ※U25チケットは⑦のみ取扱い

6/4 THURSDAY チケット発売中

佐渡裕指揮
新日本フィルハーモニー交響楽団
ヴァイオリン:三浦文彰



世界で活躍する指揮者・佐渡裕が音楽監督を務める新日本フィルとの3度目の全国ツアー。密に音楽作りを重ね、手ごたえを持って披露するのは、佐渡が最も得意とするオールブラームス・プログラム! 交響曲第1番のフィナーレは興奮に包まれ、オーケストラのエネルギーが爆発する醍醐味を体感できる。ソリストには難関ハノーファー国際コンクール史上最年少優勝以来、正統派ヴァイオリニストとして若き巨匠の呼び声も高い三浦文彰が登場。トップアーティストの響宴で味わうブラームスに期待が高まる。

- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール ■開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 SY14,000 AY11,000 BY8,000 U25Y2,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦ ■Pコード / 316-660 ※未就学児入場不可 ※U25チケットは⑦のみ取扱い

6/28 SUNDAY チケット発売中

東海テレビ&豊田市コンサートホール 共催事業
ネマニャ・ラドウィチ ヴァイオリン・リサイタル



古典から新作まで幅広い曲目で人気を博す落語家柳家喬太郎。昨年にと続き、高山公演が開催されました! 笑いたっぷりの囁から心に沁み渡る囁まで多彩な表現力は聴く人を魅了します。是非「喬太郎ワールド」をお楽しみください。

- 会場 / 豊田市コンサートホール ■開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 1階席¥6,000 バルコニー席¥5,000(U25Y2,000)
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥ ■Pコード / 316-155 ※未就学児入場不可 ※U25チケットは⑥のみ取扱い

7/23 THURSDAY チケット発売中

春風亭昇太 独演会
オレスタイル

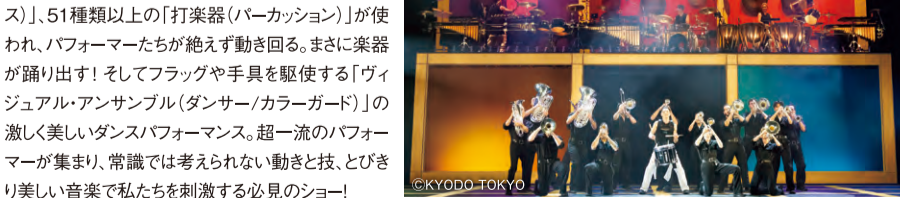


今年もやってきました! 「オレスタイル」! 落語家としての活躍にとどまらず、司会者や俳優などマルチな活動で幅広い世代に愛される昇太師匠が圧巻の話を披露します。今回は軽妙な語り口と独自の感性で、笑いと感動の特別な時間を皆さまにお届けします!

- 会場 / ケンウッド大ホール ■開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 ¥4,400
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥ ■Pコード / 541-226 ■Lコード / 45385 ※未就学児入場不可

8/24 MONDAY 8/25 TUESDAY チケット発売中

blast ブラスト!



アメリカの南北戦争に起源をもつ伝統的なドラム・コーとマーチングバンドをショーアップした、究極のエンターテインメント! 12種類以上の「金管楽器(ブラス)」, 51種類以上の「打楽器(パーカッション)」が使われ、パフォーマーたちが絶えず動き回る。まさに楽器が踊り出す! そしてフラッグや手具を駆使する「ヴィジュアル・アンサンブル(ダンサー/カーガー)」の激しいダンスパフォーマンス。超一流のパフォーマーが集まり、常識では考えられない動きと技、とびきり美しい音楽で私たちを刺激する必見のショー!

- 会場 / Niterra日本特殊陶業市民会館 フォレストホール ■開演 / 8月24日(月)18:30 8月25日(火)13:00
- 料金(税込) / 全席指定 blast¥16,900 SY13,900 AY10,900 BY8,900
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦ ■Pコード / 539-765 ■Lコード / 41517 ※3歳以下入場不可

東海テレビ

TEL.052-954-1107 (平日10:00~17:00) <https://www.tokai-tv.com/>



8/14 FRIDAY 5/13(水)~チケット発売

石田組 コンサートツアー 2026 名古屋公演



石田泰尚の呼びかけにより、2014年に結成された弦楽合奏団。レパートリーは、クラシック音楽から映画音楽まで多岐にわたる。結成十周年で武道館公演を大成功させ、今年10月には大阪城ホール公演を控える石田組が一定早い8月、今年も名古屋にやってくる。

◎5月13日(水)午前10時からチケット発売開始
売完必至の公演、チケットのお求めはお早め!!

- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール ■開演 / 13:00
- 料金(税込) / 全席指定 SY7,500 AY6,500 BY5,500 U25Y2,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥ ■Pコード / 323-483 ■Lコード / 42146
- ※未就学児入場不可 ※車椅子席をご希望の方はご購入前に①へお問合せください
- ※U25は公演当日25歳以下、年齢確認有、お一人様1枚限り、一般発売後(電話)のみ取扱い
- ※チケットはお一人様6枚までとさせていただきます

8/29 SATURDAY チケット発売中

シナモロールワンダートリップ
~消えた魔法の秘密~



シナモロール初、各都市を巡るミュージカル公演が決定! 「カフェ・シナモン」の大切な記念日を前に、シナモロールたちが「魔法の世界」へと迷い込むことから始まる冒険ファンタジーです。「オズの魔法使い」の世界観を舞台に、「シナモン・フレンズ」が繰り広げる冒険のなかで、友情や親子の絆を通して、子どもから大人まで世代を問わず楽しめる物語を展開します。特殊効果などを生かした演出により、不思議な魔法の力を表現し、舞台上ならではの臨場感・没入感溢れるミュージカルとしてお届けします。

- 会場 / 岡谷銅機名古屋公会堂 ■開演 / 11:30, 15:30
- 料金(税込) / 一般指定席(高校生以上) ¥5,500 ファーストチケット ¥4,400
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥ ■Pコード / 541-595 ■Lコード / 42130
- ※ファミリーチケットは中学生以下のお子様1名と保護者1名を含む2枚以上から購入可。お子様(3歳~中学生)と保護者あわせて計枚数まで
- ※小学生以下は保護者同伴 ※2歳以下は無料ただしお席が必要な場合はチケット必要

10/25 SUNDAY チケット発売中

ソーゾーシー TOUR 2026 名古屋公演
玉川みね子 芸歴50周年おめでとうツアー



2017年に結成された落語家3人と浪曲師1人による創作話芸ユニット「ソーゾーシー」。古典の継承に重きを置かず、「新作こそスタンダード」を合言葉に常にオリジナリティ溢れる新作ネタを作り出し挑戦し続けています。今年の新作ネタおろしツアーは、今なお第一線で活躍し続けている曲師・玉川みね子師匠の芸歴50周年をメンバーで祝います。この機会に4人の個性輝く落語・浪曲を是非お聴きください!

- 会場 / 中電ホール ■開演 / 13:00
- 料金(税込) / 全席指定 ¥4,000 U25Y2,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥ ■Pコード / 541-228 ■Lコード / 45388
- ※未就学児入場不可 ※U25は(電話)のみ取扱い



◎大同特殊鋼 名演奏家シリーズ2026

8/22 SATURDAY 吉見友貴 ピアノ・リサイタル

◎曲目 / ショスタコーヴィチ「24のプリリュード」Op.34、ショパン「24のプリリュード」Op.28 ほか

今年の「名演奏家」は、海外で研鑽を積み鋭いピアノからスタートし2025年「世界一過酷なコンクール」として知られるエリザベト王妃国際音楽コンクールのファイナリスト。名演奏家のステージでは、渾身のプログラムで聴衆を魅了すること間違いありません！

- 会場 / 電気文化会館 サコンサートホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥4,000 U18¥2,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-041
- Lコード / 43067
- ※未就学児入場不可



12/13 SUNDAY 俺クラ・スペシャル 石田泰尚×三浦一馬×京増修史×辻本玲

◎曲目 / ガッシュウィンラブディインブルー、「ガール・クレイジー」序曲、ピアニラブエス・アイエスの夏、現実との3分間 ほか

日本のクラシック界に旋風を巻き起こしているカリスマヴァイオリン奏者・石田泰尚と、バンドネオンの貴公子・三浦一馬、ショパンコンクール出場の京増修史、N響首席奏者のチェリスト・辻本玲らがタッグを組んでお届けする、「俺のクラシック」スペシャル版1超贅沢なひとときをお楽しみください！

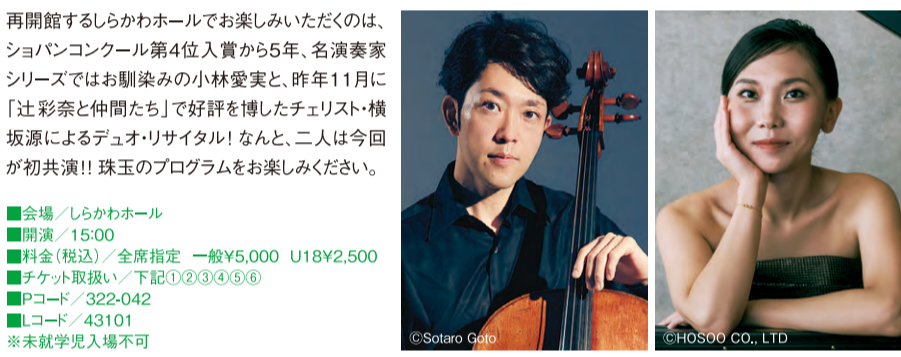


- 会場 / 刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥6,000 U18(5歳以上入場可)¥2,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦
- Pコード / 322-044
- Lコード / 43320

9/13 SUNDAY 横坂源 & 小林愛実 デュオ・リサイタル

◎曲目 / ショパン「序奏と華麗なるボロネーズ」ハ長調 Op.3、クライスラー「愛の悲しみ、ベートーヴェン「チェロソナタ」第3番 長調 Op.69、シューマン「幻想小曲集」Op.7、ブラームス「チェロソナタ」第1番 短調 Op.38

再開するしらかわホールでお楽しみいただくのは、ショパンコンクール第4位入賞から5年、名演奏家シリーズではお馴染みの小林愛実と、昨年11月に「辻彩奈と仲間たち」で好評を博したチェリスト・横坂源によるデュオ・リサイタル！なんと、二人は今回が初共演！ 珠玉のプログラムをお楽しみください。



- 会場 / しらかわホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥5,000 U18¥2,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-042
- Lコード / 43101
- ※未就学児入場不可

27/11 MONDAY HOLIDAY 阪田知樹 ピアノ・リサイタル TOMOKI PLAYS SAKATA+ vol.3 ゲスト上野耕平

◎曲目 / ガッシュウィン「アイ・ガット・リズム」、ジョン・ウィリアムズ「エスカパド」(映画「キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン」より) 第3曲「Joy Ride」、阪田知樹「アルト・サクソフォンとピアノのための新作(世界初演)」ほか

コンポーザー・ピアニスト・阪田知樹が自作曲の世界初演を披露する「TOMOKI PLAYS SAKATA+」。



- 会場 / 東海市芸術劇場 大ホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥5,000 U18(5歳以上入場可)¥2,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-046
- Lコード / 43357

◎第49回 名古屋国際音楽祭

6/5 FRIDAY 久末航 ピアノ・リサイタル

◎曲目 / ラヴェル「高緯度感傷的ワルツ」、フランク「前奏曲、コーラルとピアノ」2025年エリザベト王妃国際音楽コンクールで第2位(日本人として最高位)受賞。高校卒業後、海外で研鑽を積んできた「骨太の逸材」が満を持して登場します！

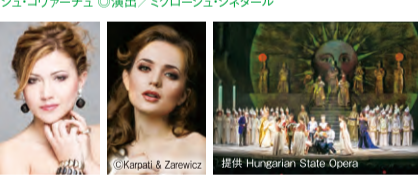


- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール
- 開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 ¥5,000 AY4,000 BY3,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦
- Pコード / 309-522
- Lコード / 43513
- ※未就学児入場不可

6/26 FRIDAY ハンガリー国立歌劇場 モーツァルト「魔笛」

◎出演 / デジレラン・カトレ、アレクサンダー・オルツキ ほか ◎指揮 / ヤーノ・シュコヴァーチュ ◎演出 / ミクロシュ・シムネル

王妃エリザベットが愛した、ハプスブルグ帝国「栄光の王立歌劇場」が来日！モーツァルト「歌劇」の最高傑作、ファンタジーの世界を名曲アリアの数々でご堪能ください！



- 会場 / 愛知県芸術劇場小ホール
- 開演 / 18:30
- 料金(税込) / 全席指定 ¥25,000 AY20,000 BY15,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦
- Pコード / 309-524
- Lコード / 43575
- ※未就学児入場不可

7/26 SUNDAY 立川生志 独演会 ~ひとりブタだがや~

■立川生志 / 落語立川流真打ち 立川談志一門。古典落語を得意としながら近年では時事ネタ創作落語にも取り組んでいる。2024年第61回ギャラクシー賞 ラジオ部門奨励賞「立川生志金サイト」2025年「立川生志のニュース落語3」を出版 ラジオ100周年記念 つボイノリオとのスペシャル対談も収録！！



- 会場 / 愛知県芸術劇場小ホール
- 開演 / 13:00
- 料金(税込) / 全席指定 ¥4,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 540-336
- Lコード / 45182
- ※未就学児入場不可

7/31 FRIDAY ~8/2 SUNDAY Colantotte Presents 宇野昌磨アイスショー Ice Brave -A TURNING SEASON- 愛知公演

◎出演 / 宇野昌磨、本田真流、本郷理華、吉野晃平(PiW)、中野輝司(PiW)、唐川人(PiW)、榎田一樹、佐藤由基(PiW)

季節は巡り、氷上の勇者たちの物語は新たに動き出す。Ice Brave -A TURNING SEASON- 2026年夏、開幕！2025年初夏、見る者すべての心をつんだ宇野昌磨の初プロデュースアイスショー「Ice Brave」。90分間ノンストップ、観客とスケーターが一体となってつくり上げる、まるで音楽ライブのような本作が進化を遂げて帰ってくる！演じる自由を手に入れた宇野昌磨がさらなる高みを目指し、仲間と共に描く新章ではどんな物語が繰り広げられるのか。この夏最高に熱いアイスショー、ぜひ会場でこの感動と衝撃を体感してください。

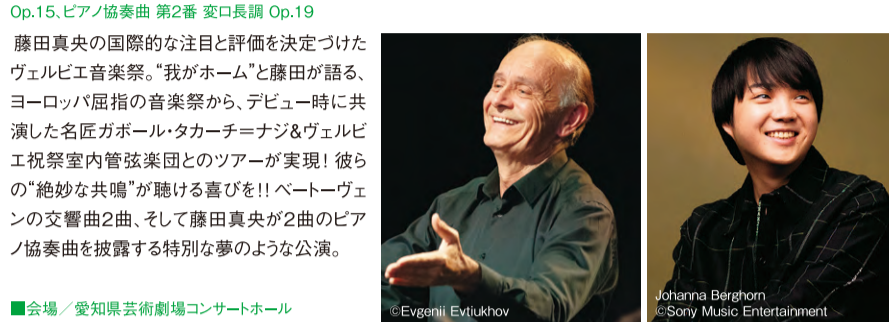
- 会場 / 愛・地球博記念公園(モリコバーク)アイススケート場
- 開演 / 7月31日(金)14:30 8月1日(土)11:30 15:30 8月2日(日)11:30
- 料金(税込) / プレミアムA席1列目「アリーナ」席最前列 ¥28,900(完売) ※オリジナルペンライト付き
- アリーナA席2列目「アリーナ」席2列目 ¥25,000 ※オリジナルペンライト付き
- アリーナB席「アリーナ」席3列目以降 ¥18,000 スタンドA席 ¥8,000 車椅子席 ¥8,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
- Pコード / 660-463
- Lコード / 48200
- ※4歳以上はチケットが必要、3歳以下は1席につき1名様以上ご観覧ください。ただしお席が必要な場合はチケットが必要
- ※スタンドA席は、座席前方にアクリル板があるため、鑑賞が一部アクリル越しとなる場合がございます
- ※車椅子席はCBCテレビ事業部TEL.052-241-8118(平日10:00~18:00)までお申込みください



10/18 SUNDAY ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団 指揮:ガボール・タカーチ=ナジ ピアノ:藤田真央

◎曲目 / (オールベートーヴェンプログラム)交響曲 第1番 ハ長調 Op.21、交響曲 第2番 二長調 Op.36、ピアノ協奏曲 第1番 ハ長調 Op.15、ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 Op.19

藤田真央の国際的な注目と評価を決定づけたヴェルビエ音楽祭。「我がホーム」と藤田が語る、ヨーロッパ屈指の音楽祭から、デビュー時に共演した名匠ガボール・タカーチ=ナジ&ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団とのツアーが実現！彼らの「絶妙な共鳴」が聴ける喜びを!! ベートーヴェンの交響曲2曲、そして藤田真央が2曲のピアノ協奏曲を披露する特別な夢のような公演。



- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール
- 開演 / 14:00
- 料金(税込) / 全席指定 ¥25,000 AY22,000 BY19,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-820
- Lコード / 45299
- ※未就学児入場不可

9/9 WEDNESDAY イ・ヒョク ピアノ・リサイタル

◎曲目 / チャイコフスキー「四季」Op.37a、スクリャーピン「ピアノソナタ」第5番 Op.53、幻想曲 Op.28、カプースチン「ピアノソナタ」第2番 Op.54

2022年 ロン=ティボ-国際ピアノコンクール優勝、2016年 ハデレフスキ国際コンクール最年少優勝、2021年 第18回「ショパン」国際ピアノコンクールファイナリストなど輝かしい経歴を持つ。モスクワ、パリ、フランスという「ピアノ聖地」で学んだ知性派ピアニストのプリアントで気品溢れる響きをご堪能ください。



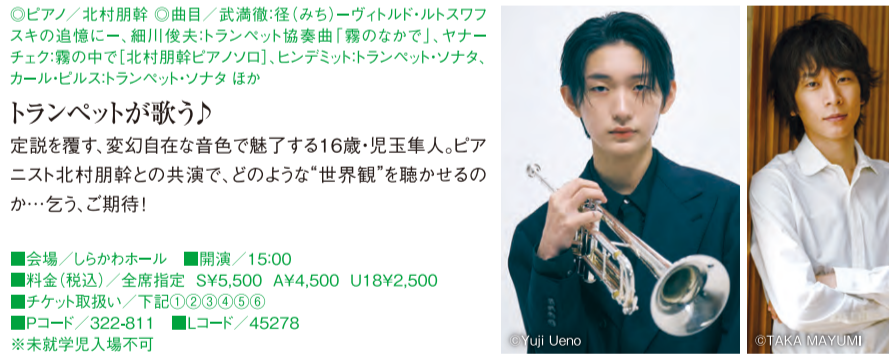
- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール
- 開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 ¥5,000 AY4,000 BY3,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-818
- Lコード / 45297
- ※未就学児入場不可

◎しらかわホール 公演情報

9/6 SUNDAY 児玉隼人 トランペット・リサイタル

◎ピアノ / 北村朋幹 ◎曲目 / 武満徹「径(みち)ーヴァルト」ドルトフスキの追憶にー、細川俊夫「トランペット協奏曲『霧のなかで』」、サチ・チェク「霧の中で」北村朋幹ピアノソロ、ヒンデミット「トランペットソナタ」、カール・ビルスト「トランペットソナタ」ほか

トランペットが歌う！



- 会場 / しらかわホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 ¥5,500 AY4,500 U18¥2,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-811
- Lコード / 45278
- ※未就学児入場不可

10/30 FRIDAY 日本・ベルギー友好160周年記念公演 ベルギー国立管弦楽団 指揮:ミッコ・フランク ピアノ:亀井聖矢

◎曲目 / ブラームス「ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調」Op.83、ドヴォルザーク「交響曲 第9番 ホ短調」Op.95「新世界より」

約200年の伝統を誇る名門オーケストラが、ミッコ・フランクと来日！歴史上のそうそうたる指揮者が音楽監督を務め、最近でもユーリ・シモノフ、ミッコ・フランク、アンドレイ・ボレイコほか現代における楽壇でも最も活躍する指揮者を配する名オーケストラ。ソリストは、世界三大コンクールの一つ、ベルギー・ブリュッセルで開催される「世界一過酷」と評される、エリザベト王妃国際コンクール第5位の亀井聖矢！両者による渾身のプログラムをお楽しみください。

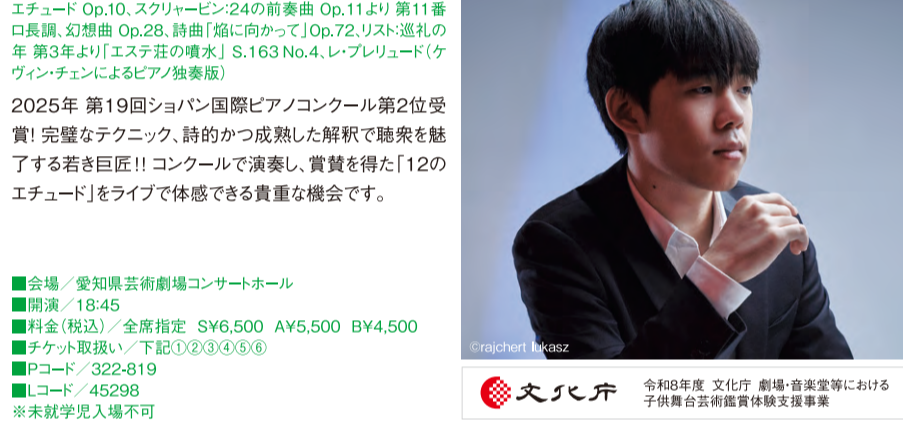


- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール
- 開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 ¥19,000 AY16,000 BY13,000 CY10,000 DY7,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-821
- Lコード / 45300
- ※未就学児入場不可

10/7 WEDNESDAY ケヴィン・チェン ピアノ・リサイタル

◎曲目 / ショパン「3つの新しいエチュード」B.130/Dbb.36、12のエチュード Op.10、スクリャーピン「24の前奏曲 Op.11より」第11番 長調、幻想曲 Op.28、詩曲「向に向かって」Op.72、リスト「巡礼の年 第3年より「エステ荘の噴水」」S.163 No.4、レ・プレリュード(ケヴィン・チェンによるピアノ独奏版)

2025年 第19回「ショパン」国際ピアノコンクール第2位受賞！完璧なテクニック、詩的かつ成熟した解釈で聴衆を魅了する若き巨匠!! コンクールで演奏し、賞賛を得た「12のエチュード」をライブで体感できる貴重な機会です。



- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール
- 開演 / 18:45
- 料金(税込) / 全席指定 ¥6,500 AY5,500 BY4,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-819
- Lコード / 45298
- ※未就学児入場不可

9/19 SATURDAY 辻彩奈 & 阪田知樹 デュオ・リサイタル

◎曲目 / ベートーヴェン「ヴァイオリンソナタ 第5番 長調 Op.24」第1、ヴァイオリンソナタ 第6番 長調 Op.30-1、ヴァイオリンソナタ 第9番 長調 Op.47「クワイゼル」、サラサーテ「ツィゴイネルワイゼン」Op.20

国際コンクール優勝から10年を経た、進化系デュオ！



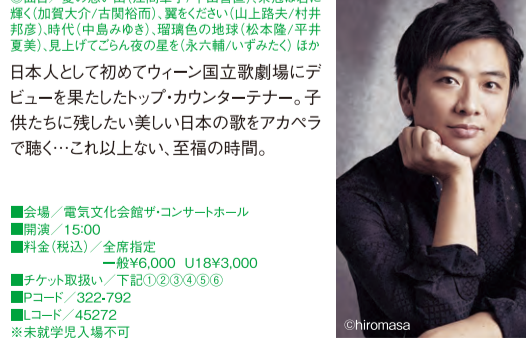
- 会場 / しらかわホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 ¥5,500 AY4,500 U18¥2,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-817
- Lコード / 45295
- ※未就学児入場不可

◎電気文化会館 開館40周年記念

8/8 SATURDAY 藤木大地 A cappella カウンターテナー・リサイタル 《日本の歌》

◎曲目 / 夏の思い出(江利チエミ・中島春雄)、空想は君に届く(加賀美夕子/吉岡晴雨)、翼をください(上原謙/村井邦彦)、時代(中島みゆ希)、輝煌色の地球(根本隆/平井夏実)、見上げてごらん夜の星を(沢村国太郎/伊藤みどり) ほか

日本人として初めて初め、国立歌劇場にデビューを果たしたトップ・カウンターテナー。子供がうちに残したい美しい日本の歌をアカペラで聴く〜これ以上ない、至極の時間。

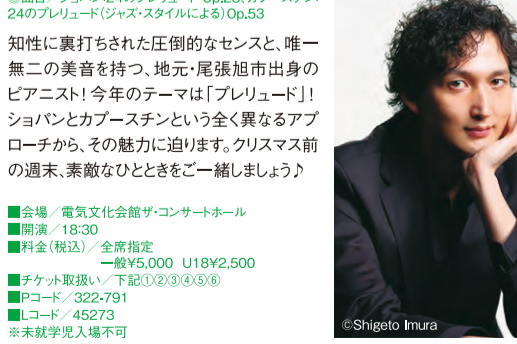


- 会場 / 電気文化会館コンサートホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥6,000 U18¥3,000
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-792
- Lコード / 45272
- ※未就学児入場不可

12/19 SATURDAY 田所光之マルセル ピアノ・リサイタル

◎曲目 / ショパン「24のプリリュード」Op.28、カプースチン「24のプリリュード(ジャズ・スタイル)」Op.53

知性に裏打ちされた圧倒的なセンスと、唯一無二の美音を持つ、地元・尾張旭市出身のピアニスト！今年のテーマは「プリリュード」！ショパンとカプースチンという全く異なるアプローチから、その魅力に迫ります。クリスマス前の週末、素敵なひとときをご一緒にしましょう！



- 会場 / 電気文化会館コンサートホール
- 開演 / 18:30
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥5,000 U18¥2,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-791
- Lコード / 45273
- ※未就学児入場不可

27/1/30 SATURDAY 天野 薫 ピアノ・リサイタル

◎曲目 / バッハ「ヴァイオリン協奏曲、モーツァルト「ピアノソナタ」第9番 KV310、ショパン「ヴァルツ」第2番と華麗なる大ボロネーズ ほか

2025年小学6年生で仙台国際音楽コンクール史上最年少第3位・聴衆賞を受賞した新星が登場！第48回「ディオ・ピアノコンペティション」Pre特級銅賞、第12回「ヨーロッパ」国際ピアノコンクール「Japan」グランプリなど、数多くのコンクールで入賞した、期待の逸材の現在(いま)を聴いておきたい。



- 会場 / 電気文化会館コンサートホール
- 開演 / 15:00
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥3,000 U18¥1,500
- チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
- Pコード / 322-793
- Lコード / 45275
- ※未就学児入場不可

中京テレビクリエイション

TEL.052-588-4477 (中京テレビクリエイション) <https://cte.jp>



◎この夏はフランスで熱く! 名優による一人舞台と名門オーケストラ。

7/14 TUESDAY 7/15 WEDNESDAY チケット発売中

ジャン・レノ
ソロパフォーマンス『らくだ』

◎作/ジャン・レノ ◎演出/ラディラス・ジョーロ ◎出演/ジャン・レノ、パブロ・ランティ(ピアニスト)

【世界初演】
名優ジャン・レノ日本で舞台に立つ。映画『レオン』で世界を魅了したジャン・レノが愛知にやってくる!! ピアノの生演奏とともに、ジャン・レノが語り、演じ、歌う。

モロッコ・カサブランカに生まれ、フランス、アメリカと世界を渡り歩きながら数多の人生の重みを背負ってきた名優ジャン・レノ、自ら「僕の人生はらくだのようだ」と語る彼の歩みを辿る、自叙伝的の舞台作品が日本で初めて創作・上演されます。本作では、彼の人生に深い影響を刻んだ出会いや出来事、出演映画の記憶と重ね合わせながら、その半生を音楽と物語で鮮やかに描き出します。そこに浮かび上がるのは、俳優ジャン・レノと彼が出会ってきた人々との精神の交錯の軌跡。演技のみならず、その歌声までも披露される本作は、スクリーンでは決して触れることのできない、新たなジャン・レノの芸術的真価を体感させる特別な舞台です。異国の地・日本だからこそ実現した、この奇跡のような舞台を、ぜひ貴方の目で見届けてください。



■会場/東海市芸術劇場 大ホール
■開演/7月14日(火)19:00 7月15日(水)14:00
■料金(税込)/SS¥12,000 SY¥10,000 AY¥8,000
■チケット取扱い/下記①②③④
■Pコード/540-548 ■Lコード/41553
※未就学児入場不可 ※フランス語上演・日本語字幕付

7/14 TUESDAY チケット発売中

CHASEUR Presents
イルド・フランス国立管弦楽団
指揮:ユージン・ツィガーン ピアノ:石井琢磨

◎出演/イルド・フランス国立管弦楽団、ユージン・ツィガーン(指揮)、石井琢磨(ピアノ)◎曲目/ファランク序曲 第2番、グリーグピアノ協奏曲 op.16、ベートーヴェン交響曲 第3番 変ホ長調 op.55「英雄」

音楽の都ウィーンで学んだ本格派 YouTuberピアニスト石井琢磨 × 初来日フランス名門オーケストラが贈る、極上の名曲!

パリのフィルハーモニーを拠点にフランス全土はもとよりヨーロッパ主要音楽祭にも定期的に招かれるオーケストラが初来日。指揮はフランクフルト放響やベルリン・ドイツ響などに定期的に招かれ、日本のオーケストラにも何度か客演している、日本にルーツを持つユージン・ツィガーン。そしてソリストには、サンツリーホール大ホール公演が販売3分で完売した名古屋育ち、ウィーン在住のフィルハーモニーを拠点にフランス全土はもとよりヨーロッパ主要音楽祭にも定期的に招かれるオーケストラが初来日。指揮はフランクフルト放響やベルリン・ドイツ響などに定期的に招かれ、日本のオーケストラにも何度か客演している、日本にルーツを持つユージン・ツィガーン。そしてソリストには、サンツリーホール大ホール公演が販売3分で完売した名古屋育ち、ウィーン在住のピアニスト石井琢磨。ITAKU-音TV「たくとり」YouTubeチャンネル総再生回数は1億回を超え、チャンネル登録者数も34万人突破。ウィーン国立音大を満場一致の最優秀で卒業するという本格派ピアニスト。プログラムはテレビやCM、映画でもおなじみ。イントロを聴けば誰もが「あ、この曲!」と心躍る、クラシック界の超人気プログラムが実現!上質なワインの如く薫り立つフランスの響きをお届けします。

イルド・フランス 国立管弦楽団

指揮 ユージン・ツィガーン ピアノ 石井琢磨

2026.7.14(火) 18:45開演(18:00開演)
愛知県芸術劇場 コンサートホール

チケット料金: 全席指定 ¥17,000 25才以下 ¥15,000
A席 ¥12,000 B席 ¥9,000
U席 ¥2,000
※未就学児入場不可

プレイガイド: Chuチケ 052-308-8282
https://cte.jp/event/2607147

■会場/愛知県芸術劇場 コンサートホール
■開演/18:45
■料金(税込)/SS¥17,000 SY¥15,000 AY¥12,000 BV¥9,000 U25¥2,000
■チケット取扱い/下記①②④⑤ ■Pコード/322-341
※未就学児入場不可
※U25は公演日時点で小学生から25歳までが対象。公演当日に年齢を証明できるものをお持ちください

6/5 FRIDAY ~ 7 SUNDAY チケット発売中

彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.3
『リア王』

◎作/W.シェイクスピア ◎演出/長塚圭史 ◎出演/吉田鋼太郎、石原さとみ、松岡依都美、矢崎 広、吉田美月喜、藤原竜也ほか

吉田鋼太郎、石原さとみ、藤原竜也ほか豪華精鋭キャストが集結!
吉田鋼太郎と演出長塚圭史のタッグが生み出す『リア王』、シリーズに刻む新たな歴史が幕を開ける。



■会場/愛知県芸術劇場 大ホール
■開演/6月5日(金)13:30 6月6日(土)12:30、18:00 6月7日(日)12:30
■料金(税込)/SY¥14,000 AY¥9,500 U25¥6,500
■チケット取扱い/下記①②③④⑥
■Pコード/540-531 ■Lコード/42469
※未就学児入場不可

9/27 SUNDAY チケット発売中

ザ・ブラザーズ・フォア
-GREENFIELDS FOREVER 2026-

◎出演/ボブ・フリック(B-Vo)、マーク・ピアンツ(G-Bj-Vo)、マイク・マッコイ(G-Vo)、カール・オルセン(G-Vo) ◎曲目/「グリーンフィールズ」[500マイル]「運なるアラモ」[7つの水仙]「花はどこへ行った」ほか予定

偉大なアメリカン・フォークの真のバイオニア。今も世界をツアーし、来年結成60周年を迎え、往年の世代から、新たな世代までもを鼓舞し続けています。愛されるミリオンセラーは、「グリーンフィールズ」[500マイル]「運なるアラモ」[花はどこへ行った]「7つの水仙」[トライトリウムバー]等。客席に調和と心をつなげるパフォーマンス。オリジナルメンバーのボブ・フリック率いるブラザーズ・フォアは「歌」の真髄を伝える公演をお届けします。



■会場/ウイングあいち
■開演/14:30
■料金(税込)/全席指定 ¥8,800
■チケット取扱い/下記①②③④
※未就学児入場不可

7/26 SUNDAY チケット発売中

ウクライナ国立バレエ
「スペシャル・セレクション2026」

◎出演/イローナ・クラフチェンコ、カテリーナ・ミクルーハ、アレクサン德拉・バシレンコ、アナスタシア・シェフチェンコ、ダニール・バスチュク、ニコラス・メルコフ、ウゴ・ロドリゲス・グリアフほか

歴史と伝統を受け継ぐ名門バレエ団が贈る、バレエの人気作品を集めた珠玉のプログラム! アクロバティックな跳躍が次々に飛び出す「ゴバック」から、古典の美しさを存分に堪能できる「ラバヤデール」までバレエの魅力をまるごとお届け!

■演出/「ラバヤデール」第2幕より、「海賊」よりグランバドトロフ、「森の詩」第2幕より、「サタネラのグランバドトロフ」、「タリスマンのグランバドトロフ」、「ゴバック」、「瀕死の白鳥」ほか



■会場/愛知県芸術劇場 大ホール ■開演/14:00
■料金(税込)/全席指定 ¥8,000
■チケット取扱い/下記①②③④⑤⑦⑧
■Pコード/540-929 ■Lコード/34507
※4歳以上要チケット、路上鑑賞不可、3歳以下入場不可
※演奏は特別録音音源を使用します

8/2 SUNDAY チケット発売中(残席わずか) ◎5/11(月)正午よりA席のみ追加販売!

紀尾井ホール室内管弦楽団
第146回定期演奏会 名古屋公演

◎出演/ピエタ・インキネン(指揮)、マンディ・フレドリック(ソプラノ)、紀尾井ホール室内管弦楽団 ◎曲目/シベリウス(カレリア)序曲 op.10、シベリウス交響曲 第7番 八長調 op.105、マーラー交響曲 第4番 ト長調

インキネンとKCOがお届けする名古屋スペシャル・プログラム。シベリウスは、組曲でも名高い「カレリア」の序曲、そして彼の到達点ともいえる(交響曲第7番)。マーラー(交響曲第4番)には、今世代でもっとも人気のあるソプラノ、マンディ・フレドリックが登場します。本号にインキネンのインタビューも掲載! 今回のコンサートに寄せる期待やプログラムについて詳しく語っています。鑑賞の手引きとぜひご覧ください。



■会場/しらかわホール ■開演/15:00
■料金(税込)/プラチナ¥9,990(完売) SY¥7,990(完売) AY¥5,000(残席わずか)
■チケット取扱い/下記⑨のみ ※未就学児入場不可
※小学生のご鑑賞には保護者(成人)の同伴をお願いします

チケット取扱い ①Chuチケ 052-308-8282(平日11:00~17:00) https://fan.pia.jp/ctvc-event ②チケットぴあ https://tpia.jp ③ローソンチケット https://l-tike.com ④イーラス https://eplus.jp ⑤芸文プレイガイド 052-972-0430 ⑥楽天チケット https://r-t.jp/ ⑦光臨社チケットセンター 050-3776-6184(平日12:00~15:00) https://www.koransha.com ⑧しらかわホールチケット https://teket.jp/15790/65584 ⑨セブンチケット https://7ticket.jp

窓口・インターネット同時発売!! 2026年度の公演をセットにして、20%引きで一般発売よりも早く、良い席を購入できるチケットサービスです。

まとめてお得 **20%off**、パッケージチケット
パッケージチケット販売期間は、6月29日(月)までとなります。

演劇パッケージチケット チケット発売中 合計20,000円 ◎合計16,000円

たけとり KAGUYA

7月 18日(土) 19日(日) 20日(月) 21日(火) 22日(水) 23日(木) 24日(金)

14:00 ● ● ● ● ● ● ●
18:30 ● ● ● ● ● ● ●

7.18 Sat - 7.24 Fri | 小劇場
[チケット料金] 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円
小学生以下1,000円 ※*手続通訳付き

樋口一葉

9.14 Mon 14:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定 7,000円 25才以下 3,500円

恋文 Series Kobumi no 16

11.14 Sat 14:00
11.15 Sun 14:00 小劇場
[チケット料金] 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

みつ豆

12.12 Sat 15:00
12.13 Sun 14:00 小劇場
[チケット料金] 全席指定 5,000円 25才以下 2,500円

クラシックパッケージチケット チケット発売中 合計23,000円 ◎合計18,400円

YUTAKA SADO 佐渡裕

8.2 Sun 16:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定 7,000円 25才以下 3,500円

JAPAN NATIONAL ORCHESTRA 2026

9.12 Sat 15:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定 7,000円 25才以下 3,500円

New Year Concert

1.11 Mon 14:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定 7,000円 25才以下 4,500円

かに寄席

8.9 Sun 14:00 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

パッケージチケット購入者限定20%OFF ※窓口・電話のみ ※キャンセルサービス対象外
ホームタウン・トッピング 可見にゆかりのあるアーティストの公演をお好きなパッケージチケットに加えて、お得にGET!

V. Ruggienius Trio Wien

7.11 Sat 14:00 | 小劇場
[チケット料金] 全席指定 3,000円 25才以下 1,500円

MORIYAMA TAKEO JAZZNIGHT 2026

9.19 Sat 18:30 | 主劇場
[チケット料金] 全席指定 5,000円 25才以下 2,500円

新日本フィルの名手たち

10.10 Sat 14:00 | 小劇場
[チケット料金] 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

市毛良枝の音楽と語りひととき みち

2027年 2.6 Sat 14:00 | 小劇場
[チケット料金] 全席指定 2,500円 25才以下 1,250円

★出演者・曲目等、公演の内容は変更になる場合がございます。★発売日は窓口・インターネット同時販売。電話予約は翌日9時からです。★25才以下の方は、各パッケージチケット及び「ホームタウン・トッピング」を一般料金(定価)の半額にてご購入できます。

ネットで並ばず予約 手軽に購入できるインターネットでのチケット予約をおすすめしております。発売日の窓口混雑緩和のため是非ご利用ください。

その他の購入方法 窓口で購入する 可児市文化創造センターala-インフォメーションにお越しください。 電話で予約する Tel.0574-60-3050 可児市文化創造センターala-インフォメーション ※電話予約は発売日の翌日9:00から。

https://www.kpac.or.jp

メ〜テレ

TEL.052-331-9966 (平日10:00~18:00) <https://www.nagoyatv.com/event/> [チケット購入OK](#)



6/5 ~ 6/7 Musical『GYPSY』

◎作詞/スティーヴン・ソンドハイム ◎作曲/ジュール・スタイン ◎演出/クリストファー・ラスコム
◎出演/大竹しのぶ、田村芽実、井上瑞稀、富田鈴花、今井清隆 ほか

大竹しのぶが傑作ミュージカルに再び挑む!

実在のストリッパー、ローズ・ルイズ・ホヴィックの回顧録を基に、(究極のショービジネスマザー)の代名詞となった母・ローズの夢と努力を追うとともに、ショービジネスの苦難を愛情たっぷりに描いた名作。日本では2023年に、演出/クリストファー・ラスコム、主演/大竹しのぶで上演、大盛況のなか幕を閉じました。2026年、この二人が再びタッグを組み、帰ってきます! 大竹しのぶは、娘をスターにすることを夢見て情熱を注ぐ母親・ローズのバブルでエネルギーあふれる人生を、チャームに演じます。ローズの上の娘で、後に「パーレスクの女王」と称されることになるルイズ役には田村芽実。ルイズの妹と駆け落ちするダンサー・タルサ役には井上瑞稀、パフォーマンス力の高さで観客を魅了するジューンには富田鈴花。ローズと共に娘たちを売り込み、次第にローズにひかれていくハービーは今井清隆が、それぞれ務めます。新たなキャストを迎え上げられ、Musical『GYPSY』の幕開けに、ご期待ください!



■会場/刈谷市総合文化センター大ホール
■開演/6月5日(金)18:30 6月6日(土)12:30、18:30 6月7日(日)12:30
■料金(税込)/全席指定 ¥15,000 AY12,000 車いす席¥15,000
■チケット取扱い/下記①②③④⑤
■Pコード/539-931
■Lコード/41597
※未就学児入場不可
※車いす席は①(電話のみ)にて取扱い

6/13 SATURDAY 6/14 SUNDAY リチャード三世

◎作/ウィリアム・シェイクスピア ◎演出/森新太郎 ◎翻訳/松岡和子
◎出演/吉田羊、愛希れいか、中越典子、赤澤遼太郎、増子俊文江、浅野雅博、星智也、清田智彦、篠井英介、渡辺いっけい

吉田羊による“聖なる悪の体現者”リチャード三世、降臨!!

パルコがプロデュースするシェイクスピア作品を森新太郎演出×吉田羊主演で上演するシリーズ第三弾が上演決定!! 2021年に全キャスト女性の「ジュリア・シーザー」、2024年に「ハムレット」の原型と言われる戯曲「ハムレットQ1」を上演し、物語の壮大なスケールはそのままだに登場人物の繊細な心理を丁寧に描き出した演出で好評を博しました。そしてこの度、満を持して上演する第三弾は「リチャード三世」。森新太郎の圧倒的な世界観とスピード感溢れる演出、清涼潔白なイメージの強い吉田羊による極悪王・リチャード、そのリチャードを巡って次々と入れ替わっていく登場人物を演じる9名の演劇巧者たちによる演劇バトルにご期待ください!



■ストーリー/ 薔薇戦争に勝利したヨーク家。そしてエドワード四世の即位とともに世の中は平安の世を迎えていた。しかし、その「平安」に飽き足らぬ男がいた。それは末弟のグロスター公リチャードであった。生まれながらに醜いわが身をもって生まれたリチャードは「平安」を憎み、自ら悪党になることを望むのだった…。

■会場/東海市芸術劇場大ホール
■開演/6月13日(土)12:00、17:00 6月14日(日)12:00
■料金(税込)/全席指定¥12,000 車いす席¥12,000 U-25チケット¥6,000
■チケット取扱い/下記①②③④
■Pコード/539-932
■Lコード/42028
※未就学児入場不可
※車いす席、U-25チケットは①(車いす席は電話のみ)にて取扱い
※U-25チケットは観劇時25歳以下対象(当日指定席券引換・座席数限定・要本人確認書類)

7/4 SATURDAY 声舞劇! 終活を始めた途端、55歳の息子が帰ってきました

◎脚本・演出/シライケイタ ◎出演/泉ピン子、佐藤隆太、星野真里、あめくみちこ

泉ピン子&佐藤隆太W主演! 原作は、保坂祐希による書き下ろし小説「『死ぬ、クソババア!』と言った息子が55歳になって帰ってきました」(講談社)。終活を考へはじめる(後期高齢世代)、夫婦仲や親との距離感に悩む(中年世代)…どこにでもある家族の再生のお話を朗読劇にしました。本作の脚本・演出にはシライケイタを迎え、キャストには、後期高齢の母・晴恵役に泉ピン子、55歳の息子・達彦役に佐藤隆太が務め、W主演でお届けします。さらに、達彦の妻役に星野真里、晴恵の友人役にはあめくみちこ、豪華キャスト陣が集結しました。すべての親子に送る物語、どうぞ堪能ください。



■会場/ウイングあいち大ホール ■開演/14:30
■料金(税込)/全席指定¥8,800 車いす席¥8,800 U-25チケット¥4,500
■チケット取扱い/下記①②③④⑤⑥ ■Pコード/541-052
■Lコード/45324 ※未就学児入場不可
※車いす席、U-25チケットは①(車いす席は電話のみ)にて取扱い
※U-25チケットは観劇時25歳以下対象(当日指定席券引換・座席数限定・要本人確認書類)

6/20 SATURDAY 6/21 SUNDAY ハムレット

◎作/ウィリアム・シェイクスピア ◎演出/デヴィッド・ルヴォー ◎翻訳/松岡和子
◎出演/市川染五郎、菅真実、石川凌雅、横山三、根原善、柚香光、石黒賢 ほか

人間の苦悩を深く描いた傑作として長きに亘り愛されてきたシェイクスピアの四大悲劇の一つ「ハムレット」。ストリート・レイ初出演・初主演でハムレットを演じる歌舞伎俳優の市川染五郎、舞台初出演でヒロインのオフィリアを演じる菅真実に加え、ハムレットの祖父で、父の敵となるクロウディア役に石黒賢、ハムレットの母・ガートルード役に柚香光、オフィリアの父・ポロニアス役に梶原善と豪華出演者が揃いました。演出は世界的に活躍する演出家デヴィッド・ルヴォー。多彩な出演者たちとどのような化学反応を起こすのか、新たな「ハムレット」の誕生にご注目ください。



■会場/名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)大ホール ■開演/6月20日(土)12:00、17:00 6月21日(日)12:00
■料金(税込)/全席指定¥14,000 車いす席¥14,000 U-25チケット¥7,000 ■チケット取扱い/下記①②③④⑤
■Pコード/538-785 ■Lコード/42241 ※未就学児入場不可 ※車いす席、U-25チケットは①(車いす席は電話のみ)にて取扱い
※U-25チケットは観劇時25歳以下対象(当日指定席券引換・座席数限定・要本人確認書類)

チケット取扱い ①メ〜テレ ☎052-308-5630(平日10:00~17:00) <https://www.nagoyatv.com/event/> ②チケットぴあ <https://pia.jp/> ③ローネット <https://hike.com> ④イープラス <https://eplus.jp> ⑤刈谷市総合文化センター窓口オンラインチケットサービス <https://www.kariyabunka.jp/ticket> ⑥名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)窓口 ☎0587-24-5111(9:00~21:00) ⑦英文プレイガイド窓口 ☎052-972-0430(10:00~19:00) ⑧オムニバスチケット ☎052-953-7777(10:00~19:00)

感謝を込めて、新たな未来へ、魂に響き、感動を呼び起こす至高の歌声

野々村彩乃

ソプラノ・リサイタル

デビュー10年の想いをあなたに

6.27

14:00 全山席指定 4,000円

電気文化会館ザ・コンサートホール

ジョルダニ: 愛しい人よ - Caro mio ben -
ドスタエ: セレナータ 理想のひと
シューマン: 歌曲集「女の愛と生涯」Op.42
中田喜直: さくら横ちょろ
ブッチーニ: ある晴れた日に (歌劇「蝶々夫人」より)
ブッチーニ: 歌に生き、恋に死す (歌劇「トスカ」より)
ロッシーニ: 今の歌声は (歌劇「セヴィリアの理髪師」より) ほか

吉田芽実

ご予約 クラシック名古屋 アイ・チケット 0570-00-5310 052-678-5310

スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団

名古屋公演

6.27

14:00 全山席指定 13,000円 10,000円 8,000円

愛知県芸術劇場 コンサートホール

指揮 ダニエル・バシキ

ショベルト 交響曲 第7番「未完成」
スメタナ 交響詩「我が祖国」より「モルダウ」
ドヴォルザーク 交響曲 第9番「新世界より」

京都市交響楽団

第16回 名古屋公演

7.24

14:00 全山席指定 7,000円 6,000円 5,000円 4,000円 2,000円

愛知県芸術劇場 コンサートホール

指揮 チェイコフスキー

ドヴォルザーク チェイコフスキー
チェロ協奏曲 交響曲 第4番

WILDWOOD 2026

中津川 Music on the earth

自然と音楽を愛する人々が集うロックフェス。野外フェス発祥の地・中津川で今年も開催!

10-FEET	浅井健一	THE CHERRY COKES	dustbox	FOMARE
GLIM SPANKY	HEY-SMITH	Hump Back	JUN SKY WALKER(S)	神はサイコロを振らない
KREVA	黒木渚	黒夢	Lucky Kilimanjaro	moon drop
なぐせ。	日食なつこ	Nothing's Carved In Stone	Omoiotake	Original Love & CADEJO
Penthouse	礼賢	レトロリオン	ストレイテナー	スガ シカオ
水曜日のカンパネラ	土岐麻子×和田唱×川口大輔	ユニコーン	ヤバイTシャツ屋さん	ヤングスキニー

... and more!

2026 9.19 SAT-20 SUN 岐阜県中津川公園内特設ステージ

東名高速「名古屋IC」~中央道「中津川IC」(約55分) ▶会場(約10分) ●東名高速「名古屋IC」~中央道「恵那IC」(約50分) ▶会場(約20分)
※車での会場は、事前に駐車場券の購入が必要です。 ●JR名古屋駅~JR中津川駅(特急約50分/快速約75分) ▶会場(有料シャトルバス/タクシー 約20分)
●JR名古屋駅~JR美濃坂本駅(快速約70分) ▶会場(タクシー約10分) ※当日は、中津川駅~中津川公園間を往復する有料シャトルバスをご利用いただけます。

TICKETS ON SALE! 詳細は公式サイト・SNSから! @WILDWOOD_FES @wildwood_fes nakatsugawawildwood.com



愛知県芸術劇場

TEL.052-211-7552 <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/>



6/24 WEDNESDAY Il Cimento dell'Armonia e dell'Invenzione / 和声と創意の試み
アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル、ラドワン・ムリジガ / ローザス、アトラファイブ

振付 / アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル、ラドワン・ムリジガ 共同創作・出演 / ボシュチャン・アントニッチ、ナシーム・バダグ、ラヴ・クルン、チェヴィッチ、ホセ・パロドス・サントス



©Anne Van Aerschoot



この地球上に、まだ四季はあるのか
ヴィヴァルディ《四季》への応答
一気候変動の時代にローザスが放つ、
自然と音楽への静かなる問いかけ



2025年に高松宮殿下記念世界文化賞を受賞した世界的振付家アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケルと、気鋭の振付家ラドワン・ムリジガが、ヴィヴァルディ《四季》を起点に創り出す新作。2024年に発表され、(ローザス)の人気となった本作が、ついに日本初上陸を果たします。緻密な音楽分析をもとに振付を構築するケースマイケルと、沈黙の中から動きを立ち上げるムリジガ。4人のダンサーによる跳躍、旋回、回転は、天体の軌道や生命の循環と呼応するように展開します。約300年前の地中海から響く自然賛歌の楽曲と共に、作品はその構造と身体との関係を更新しながら、いま私たちが直面する気候変動の現実を詩的に問いかけます。＊会場は愛知県芸術劇場ではありません

- 会場 / アマノ芸術創造センター名古屋
- 開演 / 18:30
- 料金(税込) / 全席指定 S¥8,000(U25¥4,000) AV6,000(U25¥3,000)
- チケット取扱い / 下記①②③④
- Pコード / 539-878
- 未就学児入場不可 ※託児サービスあり(有料・要予約) [対象:満1歳以上の未就学児] ※U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)
- 開演後のご入場はお待ちいただく場合があります ※やむを得ない事情により、内容・出演者等が変更になる場合があります
- ※車椅子席、視覚に障がいのあるお客さまへのサポートあり

8/20 THURSDAY オルガン・トークコンサート

5/1(金)～チケット発売



ヨーロッパをはじめ、国内外でのリサイタルや作品の創作など、多方面で活躍するオルガニスト・作曲家の近藤岳によるコンサート。近現代のフランス音楽(フランク、デュリュフレ、メシアンなど)を中心にプログラムを構成。わかりやすい解説を交えてお届けします。



◎劇場と子ども7万人プロジェクト対象公演
小・中・高校生を公演にご招待します(枚数限定・先着順)
※詳細はウェブサイトをご覧ください

- 会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール
- 開演 / 19:00
- 料金(税込) / 全席指定 一般¥2,500 U25¥1,000
- チケット取扱い / 下記①②③
- Pコード / 319-990
- 未就学児入場不可
- 託児サービスあり(有料・要予約) [対象:満1歳以上の未就学児]
- U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)
- 車椅子席、視覚に障がいのあるお客さまへのサポートあり

チケット取扱い ①愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430 ②愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/> ③チケットぴあ <https://t.pia.jp> ④アマノ芸術創造センター名古屋 ☎052-931-1811 ⑤名古屋文化振興事業団チケットガイド ☎052-249-9387

2025年 第19回 ショパン国際コンクール第3位 最優秀ソナタ賞 受賞
ショパンの故郷ワルシャワを沸かせた若き天才 名古屋初のリサイタル!

ズートン・ワンピアニ・リサイタル

幻想即興曲

ショパン：4つの即興曲
ショパン：夜想曲第3番
シューマン：ダヴィッド同盟舞曲集 ほか

2026 全席指定 **6,000円**
14:00 開演 (13:30 開場)
しらかわホール
地下鉄「伏見駅」徒歩4分

5/23(土) 一般発売開始! [5月16日(土) ぴあ先行発売あり]

チケット取扱い:
チケットぴあ / しらかわホール(teket)
イープラス / ローソンチケット
詳細は右のQRコードからツアー特設ページへ

【主催】オフィス山根 / ひあライブクリエイティブ 【共催】しらかわホール(株式会社SKI) 【協力】株式会社河合楽器製作所 【問合せ】オフィス山根 contact@officeyamane.net

名古屋市文化振興事業団

TEL.052-249-9387 <https://www.bunka758.or.jp>



Next Artist Nagoya

名古屋文化振興事業団では、2026年春、名古屋の文化シーンに新たな息吹を吹き込むプロジェクト「Next Artist Nagoya」を始動します。愛知県内4大学より推薦された期待の若手アーティストを迎え、名古屋文化振興事業団が「伴走者」として公演をサポート。企画の組み立てからブランディングまで、初の単独公演という大きな一歩を共に形にしていきます。名古屋から世界へ。次世代の才能を育て、この新しい挑戦にどうぞご注目ください。

5/29 FRIDAY ふしぎ編成アンサンブル!
～カシユカシユクインテットと楽しむ音の冒険～

チケット発売中

出演 / 職員美月(フルート)、根本琴水(ソプラノ)、杉浦由奈(ピアノ)、橋口羊奈(クラリネット)、蛭舞花(サクソフォン) 作曲 / J.B.サンジュレー・デュオ・コンチェルタント Op.55 第1楽章、F.シューベルト・岩の上の羊飼ひ Op.129 ほか

フルート、クラリネット、サクソ、ソプラノ、ピアノ。ユニークな5つの個性を活かした、華やかで遊び心あふれるプログラムをお届けします。

■会場 / 名古屋市守山文化小劇場
■開演 / 14:00、19:00
■料金(税込) / [指定席] 応援チケット¥3,000 [自由席] 一般¥1,000 友の会・障がい者等¥900

■チケット取扱い / 下記①②③④
※未就学児入場不可

5/30 SATURDAY 加藤奏山 尺八の世界

チケット発売中

出演 / 加藤 奏、サポート(野村云山、服部高山、平野逸山、成瀬明、荒川悟志、浅井翔太(公募出演の尺八奏者約50名)) 作曲 / 尺八大合奏「百光」、尺八4重奏「本来」ほか、ジャズバンド演奏「寒月」、「満月夜」ほか

名古屋を拠点に活躍する尺八演奏家・加藤奏山がプロデュースする、尺八の新たな価値を創造する挑戦的なステージ。50名が織りなす大合奏の迫力、ジャズバンドとの鮮やかな共演、そして独創的な新古典演奏。瑞々しく力強い、尺八の変幻自在な響きを存分にお楽しみください。

■会場 / 名古屋南文化小劇場
■開演 / 14:00
■料金(税込) / 全自由席 一般¥2,000 高校生以下、事業団友の会・障がい者等¥1,500

■チケット取扱い / 下記①②③④
※未就学児入場不可

6/5 FRIDAY Clair Saxophone Quartet
～ジャンルを超えて愛されるサクソフォンの魅力～

チケット発売中

出演 / 高羽陽太(ソプラノ・サクソフォン)、杉浦里奈(アルト・サクソフォン)、安宅真平(テナー・サクソフォン)、山田芽生(バリトン・サクソフォン) 作曲 / 協奏の大四重奏曲、カノン、ルパン三世のテーマ、カルメン・幻想曲 ほか

名古屋音楽大学出身の「Clair Saxophone Quartet」。楽器紹介を交えながら、サクソフォンの魅力をたっぷりお届けクラシックの名曲はもちろん、ジャズやポップス、映画音楽まで、あらゆるジャンルをサクソ四重奏の華やかな響きでお贈りします。

■会場 / 名古屋市中川文化小劇場
■開演 / 19:00
■料金(税込) / [指定席] 応援チケット¥3,000 [自由席] 一般¥1,000 友の会・障がい者等¥900

■チケット取扱い / 下記①②③④
※未就学児入場不可

名古屋能楽堂
6/14 SUNDAY 六月定例公演

チケット発売中

出演 / (レクチャー・解説) 狂言「宗論」について[井上松次郎(狂言和泉流)、狂言「宗論」(和泉流) [シテ・進島俊徳、井上松次郎] (休憩後レクチャー・解説) 能「紅葉狩」について[山中雅志(シテ方観世流)、能「紅葉狩」(観世流) [シテ久田三津子]

豊臣能楽～豊臣家の能と狂言～
一秀吉の関白就任、「豊臣」誕生!
六月定例公演では、堀池五番の能の演目により「紅葉狩」を、また「太閤記」(小瀬南庵)で紹介される文禄二年四月九日肥前名護屋本丸で行われた能の番組より狂言「宗論」をご覧いただきます。異なる世界や立場の「出会い」がもたらす二つのドラマは見どころ盛りだくさんです。

■会場 / 名古屋能楽堂 ■開演 / 14:00
■料金(税込) / [指定席] ¥3,200 [自由席] 一般¥2,200 学生(25歳以下) ¥1,000

■チケット取扱い / 下記①②③④
■Pコード / 540-631
※未就学児入場不可

7/12 SUNDAY 菊之丞・文菊 兄弟会

チケット発売中

出演 / 古今亭菊之丞、古今亭文菊

粋で洒落た語り口が魅力の江戸っ子気質あふれる古典落語の名人・古今亭菊之丞と、端正な語りと美しい声が持ち味の真面目で熱い古典落語の実力派・古今亭文菊の兄弟会。緑文化小劇場で恒例となったこの会もついに5回目を迎えます。古典落語の高手による必見の競演をどうぞお見逃しなく!

■会場 / 名古屋緑文化小劇場
■開演 / 14:00
■料金(税込) / 一般¥3,600 友の会・障がい者等・大学生(25歳以下) ¥3,200

■チケット取扱い / 下記①②③④
※未就学児入場不可

チケット取扱い ①名古屋文化振興事業団チケットガイド ☎052-249-9387(平日9:00～17:00)予約・郵送対応可 ②teket(テケト) <https://teket.jp> ③カンフェティ <https://www.confetti-web.com/> ④名古屋市守山文化小劇場 ☎052-796-1821 ⑤名古屋南文化小劇場 ☎052-923-6511 ⑥名古屋市中川文化小劇場 ☎052-369-1845 ⑦名古屋能楽堂 ☎052-231-0088 ⑧名古屋緑文化小劇場 / TEL.052-879-6006 ⑨チケットぴあ <https://t.pia.jp>

SPECIAL INTERVIEW 01 ジャンルを超えて、四人の個性が花開くサクソフォンの新たな響き。

Clair Saxophone Quartet 高羽陽太 × 山田芽生 Youta Takaba × Ibuki Yamada

音色も音楽観も異なる4人が、試行錯誤を重ねながら一つの響きをつくり上げるクレール・サクソフォン・カルテット。「4人いれば大体何でもできる」というサクソフォン四重奏の魅力と、結成の歩み、6月5日(金)に開かれる「Clair Saxophone Quartet～ジャンルを超えて愛されるサクソフォンの魅力～[Next Artist Nagoya]」への意気込みなどを聞きました。

— Clair Saxophone Quartetを結成する経緯をお聞かせください。
高羽:私が大学に在学していた頃に、3人の後輩に声を掛けたのがきっかけです。初期メンバーで初めて演奏したのが2023年の3月頃。その後、同年6月30日にClair Saxophone Quartetを結成しました。グループ名の命名日が結成記念日です。メンバーの卒業で入れ替わりがありました。現在の顔ぶれになりました。一般的には調和することが強く求められるアンサンブルですが、その中にも4人それぞれの個性が感じられるようなサウンドを目指しています。心優しい後輩たちにも思われて、とても温かいグループだと自覚しています。
山田:初めての4人で、あんなときに音遣や音圧が圧倒的に他とは違うと感じ、今後この4人で音楽がしたいと思いました。割とそれぞれ個性がはっきりしたカルテットだと思います。音色も音楽の価値観もそれぞれが違うからこそ、いろいろなパターンを試行錯誤して、みんなで一つの音楽を創り上げています。
— サクソフォンの魅力を教えてください。
山田:「千変万化の音色」だと思います。楽器の歴史上、比較的新しい楽器だからこそ、メインのメロデー、ハモリや伴奏、吹奏楽では木管と金管の接ぎ口のような役割など、他の楽器にはできないことができるとしています。またジャズやクラシック、ポップスでの需要も高く、今回のテーマのようにいろいろな楽曲を演奏できることもサクソフォンの強みだと思います。
高羽:自由自在に音色を変化させる事ができる事に加えて、「4人いれば大体何でも出来る」というのがサクソフォン四重奏の大きな特徴であり、魅力だと思います。今回の公演では、サクソフォンとサクソフォン四重奏の魅力を最大限出せるように、曲目ではなく楽曲のジャンルを先に指定しました。いわゆる「ポップス」と呼ばれる音楽には、ジャズ、ロック、J-POP、アニメソングなど、様々な音楽があります。クラシック音楽の中にも、サクソフォンのための四重奏曲、ピアノのための曲、オーケストラや吹奏楽のための曲など、さまざまな音楽が広がっています。本公演ではそのような幅広い音楽を通じて、サクソフォンの魅力をより感じたいと思っています。
— 6月5日(金)のコンサートも楽しみにしています。
高羽:この公演のオファーをいただいたのがちょうどメンバー移行期だったので、大学の先輩である安宅真平さんに賛助出演していただきます。さまざまなジャンルを演奏することでサクソフォンが持ついろいろな顔が楽しみいただけると思います。また、随所にサクソフォンについてもっと知ることができるとも楽しみにしています。普段あまり目につかれない、珍しいサクソフォンも見られるかもしれません。こちらもお楽しみにしてください。山田:サクソフォンのさまざまなスタイルをお見せするので、たくさん魅力を感じていただけるかと思います。ライブのように楽しく、リリックで聴けるのも、本公演の特徴だと思います。

①Interview / 福村弘明 ②Text / 若本和子

6/5 FRIDAY [チケット発売中] Clair Saxophone Quartet
～ジャンルを超えて愛されるサクソフォンの魅力～
[Next Artist Nagoya]

■会場 / 名古屋市中川文化小劇場 ■開演 / 19:00
■料金(税込) / 応援チケット¥3,000(指定席) 一般¥1,000(自由席)
友の会・障がい者等¥900
■問合せ先 / 名古屋市中川文化小劇場 TEL.052-369-1845

サンデーフォークプロモーション

TEL.052-320-9100 <https://www.sundayfolk.com/> [チケット購入OK](#)



6/20 SATURDAY 『男はつらいよ お帰りの寅さん』 シネマ・コンサート

◎指揮/岩村力 ◎管弦楽/中部フィルハーモニー交響楽団 ◎上映作品/『男はつらいよ お帰りの寅さん』(2019年公開・第50作)

日本中を笑いと涙で包み込んできた映画シリーズ『男はつらいよ』。その第50作『男はつらいよ お帰りの寅さん』のシネマ・コンサートを、名古屋で開催! 「大スクリーン生演奏」によって、映像と音楽が一体となり、作品に圧倒的な臨場感をもたらす。これまで数々の名作が上演され、「シネマや登場人物の心情までもが鮮やかに響く」「新たな感動体験を生む」と高い評価を得てきた。本作『男はつらいよ お帰りの寅さん』は、新たに撮影された“今”の登場人物たちの姿と、4Kデジタル修復によって蘇る過去シリーズの映像が交錯し、ひとつの物語として紡がれる奇跡の作品である。面白くて、優しくて、思いやりにあふれた寅さん。その存在と言葉は、観る者の心をそっと押し、新たな一歩を踏み出す勇気を与えてくれる。誰もが愛した「フーン」の寅さんが、再び大スクリーンで!

■会場/愛知県芸術劇場大ホール ■開演/15:00
 ■料金(税込)/全席指定 ¥11,000
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/325-560 ■Lコード/42239
 ※3歳未満入場不可



8/15 SATURDAY 8/16 SUNDAY ミュージカル『AGATHA』

◎出演/花總まり、黒羽麻璃央、逢澤蒼、上原理生、原田優一、東山光明、内田未来、丸山泰右、保坂知寿

韓国実力派クリエイターが集結して制作。実際に起きた推理小説のような事件を再構成したミステリー作品で、まさに「小説よりもミステリー」「もっとも完璧なミステリー」と呼ばれにふさわしい濃厚な物語と壮大な音楽が大きな反響を呼び、韓国では2013年の初演以降、繰り返し上演されている人気ミュージカル作品。イギリスを代表する推理小説家で「ミスリートの女王」と呼ばれたアガサ・クリスティが失踪した実話を元に、これまで明かされてこなかった11日間の謎を追う物語で、現在と過去、現実とファンタジーを行き来しながら、事件の真相に近づいていく。謎が交錯する心理劇。アガサクリスティ没後50年の節目に日本版公演の主演をつとめるのは、日本ミュージカル界のトップランナー花總まり。アガサ自身に起きたミステリアスな事件に挑む。

■会場/名古屋文理大学文化フォーラム 大ホール ■開演/8月15日(土)17:00 8月16日(日)13:00
 ■料金(税込)/全席指定 ¥13,800 AV12,800
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/541-893
 ■Lコード/41331
 ※未就学児入場不可



穂の国とよはし芸術劇場PLAT

TEL.0532-39-3090 <https://toyohashi-at.jp> [チケット購入OK](#)



6/11 THURSDAY 小曽根真トリオ TRINFINITY+ featuring 松井秀太郎

◎ピアノ/小曽根真 ◎ベース/小川賢 ◎ドラムス/きたいくと ◎ヴォーカル/松井秀太郎

世界へと躍進を続ける小曽根真の最新トリオ、TRINFINITY。トランプ界の新星として注目を集める松井秀太郎をゲストに迎えて、熱いステージを繰り広げる。小曽根と若手トップミュージシャン達との最高のライブをお届けします。

■会場/穂の国とよはし芸術劇場PLAT 大ホール
 ■開演/18:30
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥9,700 AV4,500 ほか
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/321-423
 ※未就学児入場不可



6/20 SATURDAY 6/21 SUNDAY カンパニーデラシネラ 『はだかの王様』

◎演出/小野春彦 ◎出演/嶋山莉華、柳澤真、香積元、藤田桃子、小野春彦 ◎音楽/菅野のり

「はだかの王様」初演(愛知県芸術劇場 2021)撮影井東制作

マイムをベースに独自の演出で、身体性に富んだ作品を創作するカンパニーデラシネラ。アンデルセン童話『はだかの王様』を、おとなも子どもも楽しめる65分の完全無言劇として舞台化。PLAT発の取り組みとして、ろう者特有の視覚芸術であるVV翻訳表現を取り入れ、さらにアップデートして上演します。

■会場/穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース ■開演/13:00
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥4,500 全席¥1,000
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/541-727
 ※4歳以下入場不可



7/4 SATURDAY 木ノ下歌舞伎 『心中天の網鳥』 アクセシビリティ版

◎出演/近松門左衛門 ◎監修/橋本 木ノ下裕一 ◎演出/作中・音楽/糸井幸之介 ◎出演/高橋尚久、川口いづみ、伊藤沙保、西田夏希子、栗原卓、碓方社哉、大嶋明良 ほか

現代の視点で歌舞伎演目を新たに照射する木ノ下歌舞伎(愛称=キノカブ)。現代演劇、古典芸能ファンから熱い支持を集めるキノカブが再演を重ねている『心中天の網鳥』をさらに熟成、アクセシビリティをアップデートして加え上演します。近松門左衛門の最高傑作と高い本作。義理と情愛が交錯する究極の悲恋物語にご期待ください。舞台上字幕付き・舞台手話通訳付きほか鑑賞サポートについては劇場HP。

■会場/穂の国とよはし芸術劇場PLAT 大ホール ■開演/14:00
 ■料金(税込)/全席指定 ¥9,500 AV3,500 ほか
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/541-199
 ※未就学児入場不可



7/25 SATURDAY 7/26 SUNDAY プラット親子わくわくプログラム2026 アガット&アドリアン 『ノルム〜ふたりのバランス〜』

◎演出/演出/アガット&アドリアン

「当たり前」にちょっと待った! カナダ・ケベック州を拠点に活動するアガット&アドリアンによる、強さと優しさにあふれたアクロバットな技術やダンスを融合させたステージ。ジャズやリフト、ダンスや組体操のようなアクロバティックな動きで自由を表現する、子ども大人も楽しめる作品です。

■会場/ししかわホール ■開演/14:00
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥9,500 ほか
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ※未就学児入場不可



パティオ池鯉鮒(知立市文化会館)

TEL.0566-83-8100 <https://patio-chiryu.com> [チケット購入OK](#)

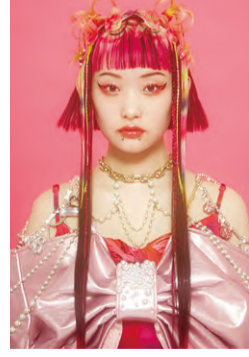


6/7 SUNDAY 水曜日のカンパネラ プレミアムライブ2026

心揺さぶるサウンドと唯一無二の世界観で支持を得る人気ユニットによるプレミアムライブ!

■水曜日のカンパネラ/2021年9月6日二代目として主演/歌唱担当に詩羽(うたば)が加入となり新体制での活動をスタートさせる。2022年2月にリリースした『エジソン』のMVが解禁後、SNSを中心に話題となり再生回数は7,000万回、ストリーミングの累積再生回数は1億回を突破。昨年より『プレミアムライブ』と題した各地を巡るホールツアーを開催し、子どもから大人まで幅広い世代の支持を集めている。

■会場/パティオ池鯉鮒(知立市文化会館)かきつばホール ■開演/17:00
 ■料金(税込)/全席指定 パティオホールと会員¥5,500 一般¥6,000
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/322-910
 ※3歳未満席上観覧無料、座席が必要な場合は有料



7/11 SATURDAY 舞台映像上映 Reライブシアター 穂川幸雄七回忌追悼公演『ムサン』(2021年 彩の国いたま芸術劇場 大ホールにて収録)

◎オリジナル演出/磯川幸雄 ◎演出/吉田研太郎 ◎音楽/宮川良典 ◎出演/藤原竜也、藤澤洋平、鈴木杏、塚本幸男、吉田研太郎、白石加代子 ほか

舞台芸術をもっと手軽に楽しんでいたために、時を超えて舞台の名作が高画質の定点上映で観られます。本作は故・井上ひさし氏が書き下ろし、故・穂川幸雄氏の演出により2009年に初演されました。2016年に亡くなった穂川氏の七回忌を前に追悼公演として2021年に再演した舞台を上映します。

■会場/知立市文化会館(パティオ池鯉鮒) かきつばホール ■開演/14:00 ■料金/全席指定 ¥4,800
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ※未就学児入場不可
 ※入場無料ですがWebで整理券をお求めの場合は手数料がかかります



7/12 SUNDAY 岡本知高 リサイタル2026

◎出演/岡本知高(ソプラニスタ)、根本真(テノール) ◎曲目/『あなたに太陽を』/カッチャーのAve Maria ほか

ソプラニスタ「奇跡の歌声」その声は聴くものすべてを美しく響かせる…ソプラニスタ岡本知高がクラシックから日本の名曲までを披露。世界を魅了する「奇跡の歌声」をぜひご堪能ください。

■会場/パティオ池鯉鮒(知立市文化会館)かきつばホール ■開演/15:00
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥5,500 パティオホールと¥5,000
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/322-910 [障がいのある方への対応ありの方]
 ■Lコード/43801
 ※未就学児の入場は親子室のみ
 ※観客サービスデスク(受付)にて、お申し込みや入場不可の理由についてお問い合わせください



8/2 SUNDAY パティオバリアフリー事業2026 まつもと市民芸術館プロデュース 木ノ下歌舞伎『心中天の網鳥』 アクセシビリティ版

◎作/近松門左衛門 ◎監修/橋本 木ノ下裕一 ◎演出/作中・音楽/糸井幸之介 ◎出演/田高尚久、川口いづみ、伊藤沙保、西田夏希子、栗原卓、碓方社哉、大嶋明良 ほか

現代の視点で歌舞伎演目を新たに照射する木ノ下歌舞伎(愛称=キノカブ)。現代演劇、古典芸能ファンから熱い支持を集めるキノカブが再演を重ねている『心中天の網鳥』にアクセシビリティを盛り込んだ特別版。近松門左衛門の最高傑作と高い本作ですが、原作を厳密に検証する木ノ下裕一の補綴と、演出の糸井幸之介が、自ら作詞・作曲した劇中歌によって観客の感情を強く揺るがし、好評を得た音楽劇です。

■会場/知立市文化会館(パティオ池鯉鮒) かきつばホール ■開演/14:00
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥4,000 25歳以下¥2,000
 ■Pコード/322-910 [障がいのある方への対応ありの方]
 ■Lコード/43801
 ※未就学児の入場は親子室のみ
 ※観客サービスデスク(受付)にて、お申し込みや入場不可の理由についてお問い合わせください



三重県文化会館

TEL.059-233-1122 <https://www.center-mie.or.jp/bunka/> [チケット購入OK](#)



7/18 SATURDAY MIE CHAMBER PLAYERS

◎出演/MIE CHAMBER PLAYERS [植村太郎、倉富礼加、富田大輔、朴 梨恵、諸岡拓真、植村葉夏] ◎曲目/ヴォルフ・イタリヤ風セレナード、モーツァルト:弦楽五重奏曲 第4番ト短調 K.516、チャイコフスキー:フィレンツェの思い出 Op.70

2024年、三重県文化会館で大成功を収めたMIE CHAMBER PLAYERS。三重県ゆかりのトッププレイヤーが集結した精鋭アンサンブルが、再び鮮烈な響きを届けます。今回演奏するのは、チャイコフスキー最後の室内楽曲(フィレンツェの思い出)。交響曲の名手として知られる彼が、「サント・ペテルブルク室内楽協会名誉会員」選出への謝意として作曲した弦楽五重奏曲です。弦楽四重奏にヴィオラとチェロを加えた編成で、聴衆にとは美しい旋律や民族的なリズム、充実したハーモニーを存分に楽しめる非常に人気の高い楽曲ですが、演奏者にとっては大人それぞれの高度な技巧と音楽性が試される非常に難易度の高い曲です。弦楽合奏曲としても頻繁にとりあげられるこの曲ですが、六重奏曲は個々の音楽性を感じることができる室内楽最大の魅力です。一人ひとりの技量の高さとアンサンブル力をお楽しみください。

■会場/三重県文化会館 大ホール ■開演/14:00
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥2,000 30歳以下¥1,000 ■チケット取扱い/下記①②③④ ■Lコード/43932
 ※未就学児入場不可



愛知室内オーケストラ(ACO)

TEL.052-211-9895 <https://ac-orchestra.com> [チケット購入OK](#)



5/30 SATURDAY 交響楽 presents ベルネット シリーズ ラテック・パボラーク、登場

◎指揮/ホルン/ラテック・パボラーク ◎作曲/モーツァルト、ロシニ作曲 第3巻、ワグネル作曲交響曲 第9巻 ほか

ひと吹きで魅了し、ひと振りでいざなう。世界最高峰のホルン奏者でありながら指揮者としても目覚ましいラテック・パボラークがその手腕を存分に発揮してくれること間違いなし。

■会場/三栄音楽ホール ■開演/14:00
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥9,500 ほか
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ※未就学児入場不可



6/13 SATURDAY 内田俊・辰日郎郎氏による 軽快な一瞬と共に、『007』や『シビルブルの雨傘』など、20世紀を彩った不朽の映画音楽がオーケストラの生演奏で蘇る。

◎指揮/永峰大輔 ◎ご案内/辰日郎郎 ◎作曲/007シリーズ・ジュネーム・ゴットフリード・ラマール(1982) ほか

案件役・辰日郎郎氏による軽快な一瞬と共に、『007』や『シビルブルの雨傘』など、20世紀を彩った不朽の映画音楽がオーケストラの生演奏で蘇る。

■会場/アンプラザ豊橋 ■開演/14:00
 ■料金(税込)/全席指定 ¥3,000 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ■Pコード/322-032 ■Lコード/42897
 ※未就学児入場不可



豊田市コンサートホール・能楽堂

TEL.0565-35-8200 <https://www.t-cn.gr.jp/> [チケット購入OK](#)



6/4 THURSDAY バイオルガンを楽しむための講座 第1回「イングランドにおけるオルガン千年史」

◎出演/スコット・シウ(立教大学文学部 特任教授)

作曲家や歴史など様々な視点からバイオルガンの魅力をひも解く大好評の講座が今年も始動! 本年度は「まだまだ続くオルガンの深遠なる世界」をテーマに、第1回は撤去・破壊の憂き目にあいながら、18〜19世紀には再び建造され、合唱伴奏や独奏に用いられるようになった英国のオルガンの歴史を取り上げます。お話しに加え、バイオルガンの演奏もお楽しみ!

■会場/豊田市民コンサートホール ■開演/19:00
 ■料金(税込)/全席指定 ¥500
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ※4歳から入場可 ※未就学児の申し込みは不要
 ※お申し込みの際は、お申し込みの人数を必ずお伝えください



7/10 FRIDAY かへるくクラシック トライピングコンサート 第68回「バイオルガン×パーカッション」

◎出演/藤山雅雄(バイオルガン)、藤原 恵(パーカッション) ◎曲目/M.コプランド:ルーフ・パレード、カチカチ、B.ワグネル:ヴァグネルのワグネル、グロウヴ、ドビュッシー:喜びの鳥、アーラン:プレスト、ブーラン:ナレールの夜会 ほか

“楽器の王様”バイオルガン。一台で様々な音色を奏でることができる。まさに“ひとりオーケストラ”なこの楽器と、無限に存在する打楽器が今回のコンサートでコラボレーション! 多種多様・表情豊かな楽器たちの楽しいステージをお楽しみください。

■会場/豊田市民コンサートホール ■開演/19:00
 ■料金(税込)/全席指定 ¥500
 ■チケット取扱い/下記①②③④
 ※4歳から入場可 ※未就学児の申し込みは不要
 ※お申し込みの際は、お申し込みの人数を必ずお伝えください



東京バレエ団 はじめてのバレエ 「白鳥の湖」

TEL.052-581-3851 <https://www.caso.jp> [チケット購入OK](#)



7/28 TUESDAY 「白鳥の湖」

◎音楽/ピョートル・チャイコフスキー ◎改訂演出/振付/斎藤友佳里 ◎出演/中島暎子(オデット)、長谷川琴音(オディール)、南江祐生(ジークフリート王子)

「バレエに興味はあるけれど、何を観たら良いのかわからない…」そのような声を受け、東京バレエ団が2025年に制作したのが本作(はじめてのバレエ「白鳥の湖」)です。バレエには通常セリフがありませんが、登場人物の1人が語り役となり、物語や見どころをわかりやすくナビゲート。お子様から大人のバレエ初心者まで、誰しもが気軽に「白鳥の湖」の世界をお楽しみいただけます。約90分という観やすい時間でありながら、純白の衣装に身を包んだ白鳥たちの群舞、黒鳥が踊躍する迫力あふれる舞踏会など、語りの魅力がたっぷり詰まった魅力的なステージ。この夏の思い出にぜひお越しください!

■会場/三重県文化会館 大ホール ■開演/15:00
 ■料金(税込)/全席指定 一般¥6,000 30歳以下¥2,500
 ■チケット取扱い/下記①②③④ ■Pコード/540-012 ■Lコード/42968
 ※3歳以下入場不可、路上観覧不可



岡崎市シビックセンター

TEL.0564-72-5111 www.civic.okazaki.aichi.jp/

6/21 SUNDAY

会場・岡崎市せきせいホール アンサンブル天下統一鈴木康浩プロデュース ヴィオラ・アンサンブル

チケット発売中

◎出演 / 鈴木康浩、栗林衣幸、和田志織、中島美由、山本絵里奈(ヴィオラ)

読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者、アンサンブル天下統一鈴木康浩プロデュース、ヴィオラの温もりある響きに包まれるコンサート。誰もがよく知る「シャコンヌ」や「魔笛」「家路」などのメロデーを、ヴィオラ二重奏から五重奏まで多彩な編成でお届けします。

■曲目 / J.S.バッハ(野平一郎編曲)「シャコンヌ〜4つのヴィオラのため〜」、モーツァルト「歌劇『魔笛』より、ドヴォルザーク「交響曲 第9番『新世界より』」第2楽章、ベートーヴェン「2本のオーボエとイングリッシュホルンのための三重奏曲 八長調 Op.87」、モーツァルト「ファゴットとチェロのためのソナタ 変イ長調 K.292 ほか



◎会場 / 岡崎市せきせいホール
◎開演 / 15:00
◎料金(税込) / 全席指定 一般¥3,500 学生¥2,000
◎チケット取扱い / 下記①②
◎未就学児入場不可

しらかわホール

TEL.090-3427-7664 <https://shirakawahall.jp/>

7/5 SUNDAY

ガイ・ブラウンシュタイン ヴァイオリン・リサイタル (しらかわホール 再開館記念公演)

チケット発売中

◎出演 / ガイ・ブラウンシュタイン(ヴァイオリン)、兼重宏史(ピアノ) ◎曲目 / シューベルト「ヴァイオリンソナタ 長調 D574 Op.162」、ロココ「ヴァイオリンソナタ 第2番 二長調 Op.94bis」、武満徹「妖精の距離」、ブラームス「ヴァイオリンソナタ 第3番 二短調 Op.108

ついに待望の日本初リサイタル!

アバドやラトルと共にベルリン・フィルを率いた音が「しらかわ」で囀り響く! 20代でベルリン・フィル・ハーモニ管弦楽団の第1コンサートマスターに就任し、クラウディオ・アバドやサー・サイモン・ラトルの音楽づくりを支えたガイ・ブラウンシュタイン。現在はソリストとして世界各地で活躍するほか、サー・アードラウ・シフやマルタ・アルゲリッチらとの室内楽、さらに指揮者・作曲家・編曲家としても幅広く活動している。本公演では、日歌を舞台上に活動の幅を広げるピアニスト兼重宏史と共演。現代における「真の音楽家」の理想像を体現し、ますます注目を集めるブラウンシュタインが「しらかわホール」だけで行う日本初リサイタルを、どうぞお聴き逃しなく。



◎会場 / しらかわホール ◎開演 / 14:00
◎料金(税込) / 全席指定 ¥55,000 AV4,000 BV3,000 U25(25歳以下) ¥2,500
◎チケット取扱い / 下記①②③ ◎Pコード / 325-629 ◎未就学児入場不可

亀山市文化会館大ホール

TEL.0595-82-7111 <http://kameyama-bunkakaikan.com/>

6/27 SATURDAY

相川七瀬 30th Anniversary Live 2026 in Kameyama

チケット発売中

相川七瀬のデビュー30周年を記念するスペシャルライブ!

1995年11月にデビューし、1stシングル「夢見る少女じゃいられない」をはじめ、「恋心」[BREAK OUT!]など次々とヒット曲を飛ばし瞬時にブレイク。1996年発売の1stアルバム「Red」は、女性ロックボカリストとしては史上初のオリコン初登場第1位を獲得。現在までに280枚を超えるダブル・ミリオンのセールスを達成。さらに96年「NHK紅白歌合戦」に初出場を果たし、その活躍が大きな話題となりました。現在はアーティスト活動の傍ら、国際学院大学の大学院生として勉学にそそみながら、3児の子どもを育てる「働くママ」として、同世代の女性たちに共感の輪が広がる活躍を見せています。今回のステージでは、自身のヒット曲を中心に幅広い世代へ熱いメッセージを届けると「パフォーマンス」を披露いたします。どうぞご期待ください!



◎会場 / 亀山市文化会館大ホール ◎開演 / 17:00
◎料金(税込) / 全席指定 ¥7,000
◎チケット取扱い / 下記①②③ ◎Pコード / 322-078 ◎Eコード / 41631 ◎未就学児入場不可

◎岡崎市シビックセンター TEL.0564-72-5111 <http://www.civic.okazaki.aichi.jp/> ◎メニコンシアターAoi TEL.052-938-7185(休館日を除く10:00〜17:00) <https://meniconart.or.jp/aoi/> ◎しらかわホール <https://shirakawahall.jp/> ◎四日市文化会館 TEL.059-354-4501 <https://yonbun.com/> ◎亀山市文化会館 TEL.0595-82-7111 ◎イースのサンケイホール鈴鹿 <https://picket.jp/suzuka-hall> ◎チケット取扱い / 下記①②③ ◎インターネット予約 / 下記④ ◎Pコード / 322-078 ◎Eコード / 41631 ◎未就学児入場不可

メニコンシアターAoi

TEL.052-938-7185 <https://meniconart.or.jp/aoi/>

7/4 SATURDAY
7/5 SUNDAY

劇団チョコレートケーキ『帰還不能点』

5/16(土)〜チケット発売

◎作 / 古川健(劇団チョコレートケーキ) ◎演出 / 日澤健介(劇団チョコレートケーキ) ◎出演 / 岡本 篤、逸井健治(以上、劇団チョコレートケーキ)青木康太郎(タテヨコ企画)、東谷英人(8休)、栗野史朗(文学座)、伊藤白崎、今里 真(ワザズコーポレーション)、小川哲也(平塚き宝)、加藤広花(團一色)、黒沢あすか

劇団代表作、4度目の、そして“最後の”再演

2023年のメニコンシアターAoiのオープニングラインナップにも名を連ねた劇団チョコレートケーキが3年ぶりに帰ってくる! 何故あの時、この国は引き返せなかったのか? 対米戦の必死を予測した男たちの語る、大日本帝国破滅への道。

■あらすじ / 1950年代、敗戦前の若手エリート官僚が久しぶりに集い久闊を叙す。やがて酒が進むうちに話には2人の故人に収斂する。一人は首相近衛文麿。近衛を知る参加者が近衛を演じ、近衛の最大の失策、日中戦争長期化の経緯が語られる。もう一人は外相松岡洋右。また別の一人が松岡を演じ、アメリカの警戒レベルを更に上げた三国同盟締結の経緯が語られる。更に語られる「帰還不能点」南部仏印進駐。大日本帝国を破滅させた文官たちの物語。



◎会場 / メニコンシアターAoi
◎開演 / 7月4日(土) 13:00、18:00 7月5日(日) 13:00
◎料金(税込) / 一般¥4,500 U25¥1,000 障がい者席¥2,000
◎チケット取扱い / 下記①②
◎未就学児入場不可 ※U25-障がい者割引は当日要証明
◎7月5日(日)公演は観劇サポートあり。詳細はHPをご確認ください

四日市市文化会館 (現在、工事休館中)

TEL.059-354-4501 <https://yonbun.com/>

6/7 SUNDAY

花井悠希のミュージックカフェ 第5回

チケット発売中

◎出演 / 花井悠希(ヴァイオリニスト)、コトリンゴ(シンガーソングライター・作曲家・ピアニスト)

四日市市観光大使・ヴァイオリニストの花井悠希が四日市のみならず紹介したいアーティストを迎えてお届けするトーク&コンサート。今回のミュージックカフェのゲストは、シンガーソングライターであり、映画・ドラマ・アニメの劇伴作家としても活躍するコトリンゴさんです。アニメーション映画「この世界の片隅に」のサウンドトラックをはじめ数多くの映像作品で音楽を手掛け、その繊細で物語に寄り添う音づくりが高く評価されています。透明感あふれる歌声、卓越したピアノ演奏、そして心にそっと寄り添う映画音楽。多彩な才能を持つコトリンゴさんとの特別なひとときを、どうぞゆっくりお楽しみください。



◎会場 / 四日市地域総合会館あけぼのプラザ ホール ※四日市市文化会館ではありません。 ◎開演 / 14:00
◎料金(税込) / 全席自由(入場は整理券番号) 一般¥2,000 高校生以下¥1,000(前売・当日共)
◎チケット取扱い / 下記①②③ ◎Pコード / 325-629 ◎未就学児入場不可

イースのサンケイホール鈴鹿(鈴鹿市民会館)

TEL.059-382-0654 <https://suzuka-hall.jp/>

8/11 TUESDAY HOLIDAY

人気番組「プレバト!!」でおなじみ!! 夏井いつき句会ライブ

5/24(日)〜チケット発売

俳句初心者も、経験者も、だれでも楽しめる参加型イベント。鈴鹿市文芸賞連携企画として夏井先生が俳句の楽しみ方を伝える公演終了後に書籍購入者限定のサイン会をロビーで実施予定!地元の特産品の販売もあります。



◎会場 / イースのサンケイホール鈴鹿(鈴鹿市民会館)
◎開演 / 14:00
◎料金(税込) / 全席指定 一般¥2,800 友の会¥2,500 学生¥900
◎チケット取扱い / 下記①②③ ◎Pコード / 660-651
◎Eコード / 43013
◎会場は、鈴鹿市立第一中学校(証明書持参)
◎未就学児入場不可
◎来賓しずばは、鈴鹿市民会館窓口のお問い合わせとなります。



SPECIAL INTERVIEW 02 Pietari Inkinen

ピエタリ・インキネン

紀尾井ホール室内管、インキネン指揮でしらかわホール再開館を祝う。

主要オケの首席奏者やリストが集う紀尾井ホール室内管弦楽団(KCO)が、27年ぶりに名古屋へ、初めてタクトを執るフィンランド出身のピエタリ・インキネンに、シベリウスとマーラーのプログラムへの思いを聞いた。

— 名古屋の印象は? — 日本フィルの首席指揮者を長く務められたが、日本の中でも可能な限り経験まで追求したのです。 — マーラーの交響曲4番の魅力は? 音楽への強い敬意と真摯な姿勢、探求心が、生産的で有意義なリハーサルを可能にしています。KCOは精緻で洗練された演奏で定評があります。初めての共演がとても楽しみです。 — シベリウスは、インキネンさんの母国フィンランドを代表する偉大な作曲家ですね。 〈カレリア〉序曲は作曲家初期の、国民的ロマン主義色の強い作品で、直接的で力強く、聴者をたちまち引き込むような力ある音楽です。片や交響曲第7番は、全く異なる世界。極めて凝縮され、本質にまで絞り込まれています。この2作の対比は、シベリウスの作曲家としての成長を如実に示しています。交響曲第7番で最も魅了されたのは、シベリウスが自身の音楽的言語を徹底し押し広げた点です。個性はより流動的で凝縮され、より曖昧。その境界に近づくと、しかしながら、完全に放棄してはいない。この交響曲形式を、

SPECIAL INTERVIEW 03

北村朋幹 Tomoki Kitamura

表面的な“北欧”ではない、北村朋幹が見つめるグリーグの本質。

愛知出身のピアニスト北村朋幹さんが、愛知室内オーケストラ(ACO)と初共演。「いつも心にグリーグがいた——」その思いを携え、グリーグの音楽と向き合い再び伺います。ACOとの初共演で生まれる新たな響きに注目です。

— 北村さんは愛知県出身ですが、意外なことにACOとは初共演でした。 — 北村さんは愛知県出身ですが、意外なことにACOとは初共演でした。室内オーケストラという存在はとても魅力的ですね。大きなオーケストラとは違うすばらしさがあるので、こういった機会はうれしいです。 — 今回演奏されるグリーグのピアノ協奏曲は“超”がつくほど有名な作品ですが、これまでに演奏されたご経験は? ACOさんとの初共演、スターンさん、そしてグリーグとの再会という、僕自身とても楽しみにしている公演です。そしてこの再開は一期一会だとも思っています。演奏会というのは聴いてくださる方がいるから成り立つわけで、そういう意味ではお客さんも含めてそのときその場でしか起こらない再会と演奏は、まさに一期一会。みなさんにもぜひ楽しんでいただきたいです。 ◎Interview&Text / 浅井 彩

6/18 THURSDAY [チケット発売中]

愛知室内オーケストラ「第98回定期演奏会」

◎会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール ◎開演 / 18:45
◎料金(税込) / 全席指定 ¥45,000 AV4,000 BV3,000 ほか
◎初開演 / 愛知室内オーケストラ TEL.052-211-6886(平日10:00~17:00)



◎TAKA MAYUMI



3月25日 水曜日(晴れ)

久しぶりにA美と会った。 同い年とは思えぬほど若い。昔から可愛かったが、当時より爽快でアッパーな人になっている。 50歳には見えない。 深い時間まであれこれ話していたが、もうすぐ仕事で知り合った恋人が迎えに来たと言った。そしてサラッとこんな告白があった。 「あわたし、35歳ってことしてるから、そこんとご頼んだよ」 耳を疑った。い、いままんなった?! 自営業の彼女は、なんと15歳サバをよんで生きているの。 という。35歳として仕事をし、35歳として本当は10歳ほど年下でワタクを年上にして恋愛をし、35歳として30代の趣味仲間と遊んでいるのだという。 年齢を設定したは転職した数年前で「40代という数字が厭で厭を避けたかった」とのこと。……年齢が厭で厭を避けた。分かんない。 「けど意外と誰も疑わないよ!カルチャーに関しては〇〇と△△をよく語っていたって言えばいいやり過ごせるし、

SPECIAL INTERVIEW 04

ズートン・ワン Zitong Wang

昨秋、世界がその才能に驚愕した 新星ピアニスト、名古屋初リサイタル!

昨年秋、ショパンの祖国ポーランドで開催された世界屈指のピアノコンクールで第3位に輝き、日本のピアノファンにも一気に名を知られることとなったズートン・ワン。待望の名古屋初リサイタルを前に、その音楽観に迫った。

— ショパンコンクールは2回目の挑戦でした。 2021年のコンクールはとても貴重な経験でした。どうすればより明確に、効果的に音楽を伝えられるかを理解する大きな助けとなりました。しかし「もう一度戻ってきたい」という思いがずっと心になりました。多くの作品を準備していたのに実際に演奏できたのはごく一部で、やりきれない気持ちが残ったのです。ショパンコンクールは一人の作曲家に完全に焦点を当てている点で非常に特別です。準備期間中は毎日ショパンの音楽に没頭することになり、とても濃密で独特な時間を過ごしました。このような経験はピアニスト人生において何度も得られるものではありません。だからこそ、再び機会が得られたことを本当に大切に感じました。 — コンクールでは第1ラウンドからファイナルまでずっと白いジャケットで演奏されたことも話題になりました。 白いジャケットを選んだのは、自分がステージで作りたかった雰囲気、シンプルで落ち着いた印象があり、集中した空気感に合っていると感じたからです。最初から同じ衣装を着続けるつもりだったわけではなくありますが、コートがコートで選んでいった愛着のようなものが生まれ、変えないことになりました。見た目に関しては、女性の演奏家には衣装の変化が期待される一方、男性はそうではないことが多いように感じます。私にとって何より大切なのは音楽そのものなので、シンプルで一貫したスタイルを選びました。それがほんの少し幸運をもたらしてくれたのかもかもしれません。 — 子どもへのような音楽教育を受けてこられたかをお教えいただけますか。 私はピアノ教育者の家庭に生まれ、幼い頃から祖父にピアノを学び始めました。そしてもともと北京に移りました。練習曲や技巧的な曲を学ぶことに加え、バッハを体系的に学ぶことで、音楽の構造や様式への理解を深めることができました。バッハは幼い頃から大好きな作曲家の一人で、その音楽を深く学ぶ機会に恵まれたことでもっと幸運を感じています。 — その後アメリカに渡って学ばれています。 アメリカでは、聴力や協調性、効率的な身体使いの仕方など、ピアノに向かふ際の基本を根本から見直すことができました。また音の方向性や、長期的にレパートリーを築いていくことの大切さについても学びました。現在師事しているダニエル・ツァン先生は、学生一人ひとりの個性を尊重し、それぞれが自分自身の芸術的な声を育てることを大切にされています。技術的な細部にこだわらず、音楽の方向性やセンス、プログラム構成、解釈のあり方といった本質的な部分まで指導していただいています。 — 今回の日本ツアーで、聴衆にどのようなものを届けたいと考えていますか。 — 今回の日本ツアーで、聴衆にどのようなものを届けたいと考えていますか。

今回のプログラムは、日本に来る前にポーランドでも演奏するものです。ショパンコンクールでの入賞を受け「半分程度ショパン」というリクエストもあり、それに応える形でプログラムを組みました。私にとって音楽は癒しであり、最も親しい友人のような存在です。私の演奏を通して、ほんの瞬間でも心に残る何かを感じていただけたら、とても嬉しく思います!

◎Interview&Text / オオノ山根

9/12 SATURDAY [5/23(土)〜チケット発売]

「ズートン・ワン ピアノ・リサイタル」《幻想即興曲》

◎会場 / しらかわホール ◎開演 / 14:00
◎料金(税込) / ¥6,000
◎初開演 / しらかわホール contact@shirakawahall.jp (チケット予約)

もも本当に、過ぎていった15年という時間と15年前の肉体をボーンスでもらった。私は何をするだろうか。とりあえず露降りたっぷりの肉牛を食べに行きたい。

土岐麻子(ときあさこ) 東京生まれ。Cymbalsの元リーダー・ボーカル。数々のCMソング歌唱の他、他作品への歌唱・作詞参加、テレビラジオのナビゲーターを務めるなど、声のスペシャリスト。最新アルバムは2024年12月にリリースの約3年ぶりとなるオリジナルアルバム「Lonely Ghost」。

7/15 WEDNESDAY [ご予約受付中]

「TOKI ASAKO Midsummer Live “Blue Moon in a Glass” at BLUE NOTE TOKYO」

◎メンバー / 土岐麻子(Vo.)、井上鏡(Gt.)、渡辺剛太(P.) ◎会場 / BLUE NOTE TOKYO ◎開演 / [1st] OPEN 7:00 / START 8:00 [2nd] OPEN 9:45 / START 10:30 ◎料金(税込) / MUSIC CHARGE ¥8,000 ◎初開演 / BLUE NOTE TOKYO TEL.03-5485-0088 <https://www.blunote.com.jp/artists/asako-toki/> ※ご予約はウェブサイトのみ可能です ※サイトエリア外、カウンター以外のお客は、別途シートチャージがかかります



REPORT 語り、演技、歌う、ひとりで舞台。ジャン・レノ Solo performance 『らくだ』記者懇談会レポート

世界的な映画俳優で日本でも高い人気を誇る俳優ジャン・レノ(1948-)による、自叙伝的ひとり芝居『らくだ』が5/10の東京芸術劇場を皮切りに全国11都市で上演される。開幕前に来日したジャン・レノ、演出のラティスラス・シロー、ピアノ演奏のハプロ・ランティによる懇談会が都内の稽古場で行われた。

本作はスペイン人の両親の下にモロッコで生まれ、フランスに渡って俳優として成功を収めたジャンの人生の旅路を描いたもの。日本で初演した後、世界での上演も視野に入れているという。「脚本が過去を話さないで、私は従兄弟(姉妹)を描いて祖父母のことも聞き出すしかなかったので、先ずは子どもたちに向けてこれまで歩みについて語りたという願いがあった。そして、皆さんがご存じの私は映画の中で役を演じてきたので私であって、厳密には他人に過ぎないので、私が俳優でどこから来た人間なのかを皆さんに伝えたいと思ったのです。表現手段として演劇を選んだのは、舞台俳優としてキャリアを始めた原点だから。かつて映画『グランブルー』の成功で自分を発見した時に、地方の劇場で舞台上で初心に帰る自分を取り戻した経験もある。あえて母国や現在の拠点である米国から離れたこの地で初演を選んだのは、日本が大好きだからと説明しようがありません」

ラティスラス(演出)やハプロ(ピアノ)によると、この舞台でジャンはいつの時代の彼を自身で演じ、その間には現在の視点からのコメントも挟み込まれるとか、基本的にピアノ演奏によって物語が進行し、途中まで曲の趣がミュージカルのように効果的に挿入されるようだ。

「脚本を書くのは簡単でもなく、書く時間もかかりました。きっかけとなったのは7歳の頃のカサブランカでの思い出。ランティの後でレノコから進行人々を眺めていたら、母が「あそこを歩いている人の未来を当てることができる?」って訊くので、私は一生懸命に観

察してそれを考えていた...そのシーンを芝居の冒頭に据えました。そこから冒険が始まり、演劇への情熱やフランスでの出来事、リック・クワン監督の作品を足がかりに映画で世界に進出して行ったこと、様々な瞬間のひとつひとつを選んで、遠いような旅談に語ります。私自身の喜びや苦しみの感情も切り取っていますが、人との出会いも重要。もちろん日本にまつわるエピソードも登場しますよ!日本=私の人生という感じですか(笑) タイトルの『らくだ』に込めたのは自身の姿だよ(笑) 「自分の『内なる動物は何だろうかと考えた時、実に明白に駱駝だと思った。翼のようにビュッと飛んでいくようなタイプではなく、あたりの景色をじっくり観察しながらゆっくりと進み、人や荷物を、風流と共に背負いながら運ぶ...そういう映画の中で私が演じてきた役もある。あえて母国や現在の拠点である米国から離れたこの地で初演を選んだのは、日本が大好きだからと説明しようがありません」

ラティスラス(演出)やハプロ(ピアノ)によると、この舞台でジャンはいつの時代の彼を自身で演じ、その間には現在の視点からのコメントも挟み込まれるとか、基本的にピアノ演奏によって物語が進行し、途中まで曲の趣がミュージカルのように効果的に挿入されるようだ。

7/14 TUESDAY・15 WEDNESDAY [チケット発売中] ジャン・レノ ソロパフォーマンス『らくだ』
■会場 東海市芸術劇場 大ホール
■開演 7月14日(火)19:00 7月15日(水)14:00
■料金(税込) 全席指定 ¥8,500 ¥12,000 ¥10,000 ¥8,000
■お問合せ 中京テレビメディアイン TEL.052-988-4477 (平日11:00~17:00 土日祝休演)

SPECIAL INTERVIEW 戸田恵子 Keiko Toda



三谷幸喜と稀代の俳優が歌と語りのステージで不世出の大スターを描く。

人気作家・三谷幸喜が戸田恵子の選題記念に贈った『虹のかけら』は2018年初演の一人舞台。アメリカの映画会社MG M黄金期の女優ジュディ・ガーランドの半生を描く同作は2024年にはニューヨークでも好評を博している。今回4度目の上演の前に戸田が語ってくれた。

— 再演を決めた理由は?
初演は本番6日前に台本ができて、促して稽古したのが消化不良の想いがありました。それで翌年もう一度やったらカーネギーホールの関係者が見てくださった。ちょっとバツフライエフェクトみたいなことになっていったんです。正直そのニューヨーク公演で終わっても良かったんですが、いろんな想いが湧いてきて4度目になりました。歳を重ねるにつれ体力は衰えていけれど、同じ作品をやるのは自分の体力測定に比べると言うのか...。人生で同じ衣装が着れないことなんか一度もなかったのに2年間の公演時に着てきたんですよ。ちょっと太って。そんな変化もあって、今回は絶対にこういうことがないよ。むしろ衣装を縫ってもらおうくらい勢いで体力作りを頑張っています(笑)
— 新たな発見や想いはありますか。
こういう作品に巡り会ったことにはまず感謝しています。その上で三谷幸喜さんの作品であること、それを一人で演じられることの幸福感があります。生バンドが入るのもハイグレードで、上演を重ねるごとにエンタテインメントとしてお届けしたい気持ちは募っています。そもそも日本人はジュディ・ガーランドのことをあまり知らないですよね。「オズの魔法使い」のドロシー役と説明してやっとなわかるくらい、かつてアメリカにスーパースターがいて47歳で亡くなった。本当に短い人生だけれど「オーパー・ザ・サインボウ」という大ヒット曲を遺した。そんな素晴らしいシンガーがいたことを三谷さんが構成・演出で、歌やダンス、語りとともに楽しく届けたいんです。楽しんでもらうようにどうしたらいい工夫するうち、想いも強くなっていった気がします。

— ジュディの人物像はどう見えていますか。
類まれな才能に相反してプライベートには恵まれなかったですよ

ね。子供時代から忙しい時には高橋する業を打たれ、眠れないと言えば睡眠薬を与えられ...。大人になってからはお酒やドラッグに走ったりと、あの年代のスターにありがちな経験もします。それを乗り越えて復活するのですが、結局47歳で人生を終えてしまう。演じれば演じるほど自分が痛いんです。その痛みも観客に届けたいけれど、それ以上に彼女の優れた才能を観客にも記憶に刻んでほしいという願いが強いんです。カーネギーホール公演が終わって会場を回った時、何か違う感覚があったんですよ。カーネギーホールはジュディ・ガーランドが復活した場所。1961年に復活コンサートを行ったあのホールにはきっとジュディの汗や涙がしみ込んでいます。だからジュディがついてきた感覚が私にもバンドメンバーにもあったんです(笑)。おかげで凱旋公演はハイテンションでした。今後、何年かという、ついでに行こうかしら!と思っ日本に来たのかなど、何回ですか(笑)。おかげで凱旋公演はハイテンションでした。今後、何年かという、ついでに行こうかしら!と思っ日本に来たのかなど、何回か種約はないですが、もう次はないかもしれないという気持ちで毎回のぞみたいと思っています。

Interview&Text / 小島祐未子

7/16 THURSDAY・17 FRIDAY [チケット発売中] 『虹のかけら〜もうひとりのジュディ』
■会場 刈谷市総合文化センター アリス 大ホール
■開演 7月16日(木)19:00 7月17日(金)13:00
■料金(税込) 全席指定 ¥8,000
■お問合せ キョードー東海 TEL.052-972-7466 (月~金 12:00~18:00 土10:00~13:00 日祝日休演) ※来観見学入場不可

SPECIAL INTERVIEW 野添義弘 Yoshihiro Nozoe

可児市文化創造センターで新企画が始動。第1弾は佃典彦の脚本・演出による『たけとりKAGUYA』。誰も知っている日本の古典『竹取物語』を現代風大胆アレンジ。翁(おきな)役は劇団スーパー・エキセントリック・シアター(SET)に所属し、テレビや映画の世界でも名バイプレイヤーとして活躍する野添義弘。

— 『ala welcome theatre シリーズ』は大人から子どもまで広く楽しめる作品をキャストとスタッフが可児市に滞在しながら創作し、各地に向けて発信する新企画です。
このようなファミリー向けの作品はあまり経験がないかもしれませんが、でも役者やる前にウルトラマンや仮面ライダーなどのヒーローショーにスーツアクターとして出演していたこともあって、お子さんの相手は得意だったんですよ。
— 『たけとりKAGUYA』は古典をベースにミュージカル色も強く楽器の生演奏もあり、チャンバラなどのアクション・シーンもたっぷり入った面白作品です。
SETは「ミュージカル・アクション・コメディ」を旗印にした劇団で、これまで幅広いジャンルの舞台を上演してきたので、その辺りバリエーションが豊かです!
— 現時点ではまだ台本のみですが、読んでみて『たけとりKAGUYA』はいかがでしたか?
自分は『竹取の翁』役はずなのに、最初に意外な姿で登場するの非常に面白かったです(笑)。まさかの『竹取物語』がこんな風になるなんて。でも貴族たちに求婚されたり月からお迎えが来たりするプロットは大好きなので、奇想天外でSF的ではあるけれど話ばかり好きです!

— 演出と脚本は、遊び心溢れるユニークなストーリー展開で知られる佃典彦さんです。
今回の『たけとりKAGUYA』もどんな舞台になるのかまだわからないのでこちらとしても興味津々です。幕開けは富士の極海だ!エイリオンも登場します。「かぐや姫」の誕生シーンとかどうやるんだろう...?とご期待ですね(笑)。
— 共演者の方とは、野添さんは昔々初顔合わせなんですね。「かぐや姫」役の「光るう」さんは2023年4月に選ばれるまで宝塚歌劇団で男役として活躍されていた方です。
これまでどんな女優さんや女優さんと何回も一緒に練習していただきましたが、昔々素直ないい方ばかりでしたので、「光るう」さんとの共演に今からワクワクしています。今回は可児市に長く滞在して、みんなとの絆も深まりそうですね。
— 6~7月の可見はとも慶寿ですが、何しろ『翁』は不老不死の人ですの、元気でピンピンしてないといけませんね。
大阪から上京してSETの芝居に魅せられてこの世界に飛び込んで40年あります。テレビや映画の仕事も楽しく大好きなので、やはりお客さんの反応がダイレクトにわかる生の舞台を愛しています。途中で何が起きるかわからないけれど、とにかく始めたら最後までやれる『ショー・マスト・ゴー・オン』(The show must go on!)の緊張感も大好き。今回のような長期滞在は初めてですが、皆さんに楽しんでいただけるように元気に頑張ります!

Interview&Text / 東端哲也



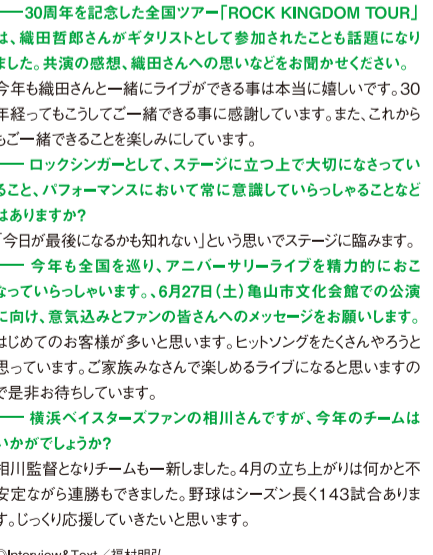
Interview&Text / 東端哲也

MESSAGE FROM Nanase Aikawa 相川七瀬

ライブで大切なのは、「今日が最後になるかもしれない」という気持ち。

相川七瀬がデビュー30周年のアニバーサリーライブで全国を駆け回っています。1995年のデビューいきなり1stシングル「夢見る少女じゃいられない」が大ヒットでブレイク。以後、ロックボーカリストとして走り続けてきた彼女にメールインタビューでメッセージをもらいました。

— アニバーサリーのミニアルバム三部作『SPARKLE』『STARDUST』『FIREWORKS』を経て、今後の作品づくりの構想などはお聞かせください。
ここ1年間台湾、ブラジル、などでライブを行いました。現地の皆さんもとても盛り上がりしてくれました。今後は海外の人たちにも楽しんでもらえるようなアルバムも作りたいなと思っています。
— この30年の音楽シーンの変遷をどのように捉えていらっしゃいますか?また、ご自身の音楽活動に与えた影響などについてもお聞かせください。
「音楽」がとても身近になったと感じています。いろいろな人が作って発信できる環境になりました。誰でもヒットのチャンスがありますし楽しむ事ができると思います。
— 30周年を記念した全国ツアー『ROCK KINGDOM TOUR』は、稀田裕さんがギタリストとして参加されたことも話題になりました。共通の感想、稀田さんへの思いなどを聞かせください。
今年も稀田さんと一緒にライブができる事は本当に嬉しいです。30年経ってもこうして一緒にできる事に感謝しています。また、これからも一緒にできることを楽しみにしています。
— ロックシンガーとして、ステージに立つ上で大切にしていること、パフォーマンスにおいて常に意識していることなどはありますか?
「今日が最後になるかも知れない」という思いでステージに臨みます。
— 今年も全国を巡って、アニバーサリーライブを精力的におこなっていらっしゃいます。6月27日(土)亀山市文化会館での公演に向け、意気込みとファンの方へのメッセージをお願いします。
はじめののお客様が多いと思います。イベントングはたくさんやると思っています。ご家族みなさんで楽しめるライブにしたいと思いますので是非お待ちしております。
— 横浜ベイスターズファンの相川さんですが、今年のチームはいかがでしたか?
相川監督となりチームも一新しました。4月の立ち上がりは何かと不安定ながら優勝もできました。野球はシーズン長らく143試合あります。じっくり応援していきたいと思っています。



Interview&Text / 福村明弘

6/27 SATURDAY [チケット発売中] 『相川七瀬 30th Anniversary Live 2026 in Kameyama』
■会場 亀山市文化会館大ホール
■開演 17:00
■料金(税込) 全席指定 ¥7,000
■お問合せ 亀山市文化会館 TEL.0595-82-7111

清水ミチコの『シズム』 Michiko Shimizu SHIMIZUM #91



清水 ミチコ
岐阜県出身。1987年のデビュー以降、テレビ・ラジオのほか、CD制作、ライブと、幅広く活躍。
全国ツアー「清水ミチコのHAPPY PARADISE」全公演終了
ご来場くださったみなさん、ありがとうございます。
次回ツアーは11月スタート予定
※詳細は随時お知らせします。 https://4325.net/

昭和の時代に流れてたCMで、こんなシーンがありました。おじいちゃんが孫を抱っこします。顔を見ながら笑顔の二人。ところがその孫がすぐごう言います。「おじいちゃん、お口さ〜!!」。入れ歯洗浄剤かなんかの商品(あ)、とドッキリさせられたものでした。きつと商品売れたんじゃないでしょうか。
— 子供が言ったことなんだし、誰も悪くない。誰もちがってない。こういった悪気のないトコトコというものは、わりだけが大変微妙な空気になるとよわかりました。そして悪いけど、うつむきながら笑っちゃう。お話の最後に「あの王様は裸だ!」と、少年が孫さびて言った

「私の心にますます残った、決して沁みない言葉集。」
— ながらも事実なので、ぐうの音も出ません。そんなある日、彼女の両親が私の楽屋に挨拶に来てくれました。「お世話になってまして、ありがとうございます。」「いえいえ、こちらこそ」と、お互いに感謝しあう双方。しかし、その帰り道のこと。
「ミッちゃん、私さっき廊下で母親に呼び出されて注意されましたよ。」
「なんて?」
「あの人大切にあげて。メイク落とした顔見ただけど、苦勞がにじみ出た。」
「うるせえな、あのババア!」でした。二人で爆笑しましたが、悪気がない言葉って、ホント困りものです。

世渡り歌舞伎講座 第九十一回 「思いの答え合わせ」 「弁慶上使」 弁慶(右)が17年前の仮寝の相手と知り驚くおわさ

Nemotrouboller Good Music A to Z NEMOのグッドミュージックエートゥーゼット Vol.76 TCCC [Song in the key of life] Stevie Wonder

MINO COLUMN ドラマチック! OH!能 Vol.86 「望月」 主人を殺害された母と子、そして元家来、三人が結託して企てる仇討ちが手に汗握る人気曲「望月」。豊田市能楽堂の特別公演では、宝生宗家が上演しました。

MEG VOL.91 2026. May TAKE FREE Mixture Entertainment Guide [掲載内容に関するお問合せ] MEG編集部 TEL.090-3952-8869 〒500-8068 岐阜市上太田町1丁目2-1 http://www.meg-net.com

GACKT 魔王シンフォニー 2026 -INFINITY-

—organized by billboard classics

2025年4月と12月に行われた「GACKT PHILHARMONIC 2025-魔王シンフォニー」は、重厚なバンドサウンドとフルオーケストラが渾然一体となって生み出す音世界と、GACKTの揺るぎない美学が昇華された独自の世界観を提示し、音楽シーンに新たな1ページを刻んだ。再演を望む声は回を追うごとに大きくなり、そんな声に応えこの夏いよいよ全国ツアー「GACKT 魔王シンフォニー 2026 -INFINITY- organized by billboard classics」として開催が決定した。東海地区は8月15日に刈谷市総合文化センターアイリス 大ホールで行われる。GACKTにインタビューし公演への意気込みを聞いた。

「達成度はまだ50%程度。でもそれは決して届かない夢ではなく、到達可能だと思っています。そのすべてをクリアしたとき、本当に誰にも真似できないエンターテインメントが完成するはず」——過去2回の【魔王シンフォニー】を経て、GACKTはそう語る。この夏、全国ツアー「GACKT 魔王シンフォニー 2026 -INFINITY- organized by billboard classics」がいよいよ始動する。YELLOW FRIED CHICKENzとフルオーケストラが融合した【魔王シンフォニー】は、2025年4月の初演、同年12月の【REVIVAL】(再演)を経て、ついに本格的な全国ツアーへと進化した。「やっぱりミュージシャンとして誰にもできないものを作りたいという欲がある。元々ツアーを目指してやっているし、この世界観を構築できるならツアーにしたいという気持ちは最初から強かった」。その言葉の重みは、初演を経て課題を洗い出し、12月の【REVIVAL】でさらに研ぎ澄まし、そしてまた新たな問題点と向き合い続けてきた日々の蓄積によって裏打ちされている。バンドとオーケストラの基準音ひとつを取っても、GACKTの探求は常人には想像できない次元に及ぶ。「基軸になる周波数から取り組んだ。ホールでのコンサートの場合バンドは基準音として通常は440Hzか442Hzのどちらかで合わせる。オーケストラも同様です。でもリハーサルスタジオで聴いたとき、どうしても違和感があって、最終的に行き着いた結論が、ベースとコントラバスのチューニングをわざとある程度

ずらすこと。4月の段階ではそこまで自分の意識が回ってなかった。こんなこと、誰も代わりにやってくれないじゃないですか」。試して、実験して、また試す。その途方もない繰り返しの中に、バンドとオーケストラが互いに打ち消し合うことなく渾然一体となるあの音世界が生まれる。アレンジにかかる時間は膨大で、リハーサルに入る前の段階から全曲を仕上げた。そこまで積み上げてきたからこそ、昨年12月23日のステージでは、1階のオールスタンディングの客席からヘッドバンが起きると、オーケストラコンサートとしては異例の光景が生まれた。「何かひとつ解消すると、また別の改善点が見えてくる。問題ってそういうものじゃないですか」。孤高の覚悟と静かな誇りが、その言葉の裏に透む。今夏のツアーでは、演出もセトリもこれまでとは抜本的に変わる。今回は演出が自在にできる会場を全国すべてで選んだ。「例えばパイプオルガンが設置されているがために(スモーク等の)演出が制限されるのはつらい。もともとパイプオルガンを使用していた楽曲は別の楽器でリアレンジする。「セトリも、ガラッと変えます」。2回の公演を経て積み重なっていた「盛り過ぎてはいけないかもしれない」という無意識の縛りも、今回はすべて取り払う。「観に来た人たちが、映画のワンシーンに飛び込んできたかのような錯覚をする、本当の意味でのダークファンタジーの世界を作り上げたい。それが「INFINITY」というテーマにした理由です」。さらに【魔王シン

フォニー】で磨き上げた音響の知識は、YFCzのライヴをも根底から変えた。「ロックではちょっと考えられないんですが、ステージ上にアンプを置いていない。ギター3本が完全に別々のプレイとして聴こえる分離感を突き詰めました」。オーケストラで得た技術がロックに還流し、ロックで深めた知見がまた【魔王シンフォニー】に戻る。その相互作用こそが、GACKTを表現者として一つ上のステージへと押し上げている。「根本になっているのは【魔王シンフォニー】の基軸は、あくまでバンドであるということ。YFCzが広がっていった先にシンフォニーがある、そういうイメージ。だから最終的なライヴの盛り上がりもいつものYFCzのライヴとまではいかなくても、フルオーケストラが入ってもここまで盛り上がるのか、ということまで作りたい」。このツアーはステージの完成度だけを目指しているのではない。「音って耳だけで聴くものじゃない。人が演奏しているということに意味があって、エネルギーが音によって伝わる。それは耳だけじゃなく肌からも感じている。バンドとオーケストラ約70名が空気を震わせるあの感覚を、ぜひ体験してほしい。震えるショーを用意して待っていますよ」——その言葉に込められているのは、アーティストとしての矜持だけではない。次の世代へと音楽の火を繋ごうとする、一人の表現者の静かで深い覚悟だ。

©Text / 田中久勝



「GACKT 魔王シンフォニー 2026 -INFINITY- organized by billboard classics」

[チケット発売中]

◎出演 / GACKT, YELLOW FRIED CHICKENz (バンド), [埼玉・宮城・東京・愛知・北海道]米田寛士(指揮)/グランドフィルハーモニック東京(管弦楽) [広島・福岡・大阪]村上上昂(指揮)/グランドフィルハーモニック京都(管弦楽)

◆埼玉公演 7/14 TUESDAY ■会場 / ウェスタ川越 大ホール ■開演 / 18:00

◆広島公演 7/26 SUNDAY ■会場 / JMSアステールプラザ 大ホール ■開演 / 17:00

◆東京公演 8/11 TUESDAY-HOLIDAY ■会場 / 文京シビックホール 大ホール ■開演 / 14:00, 18:00 [昼夜2公演]

◆北海道公演 8/18 TUESDAY ■会場 / 札幌市教育文化会館 大ホール ■開演 / 18:00

◆宮城公演 7/18 SATURDAY ■会場 / 東京エレクトロンホール宮城 ■開演 / 18:00

◆福岡公演 8/2 SUNDAY ■会場 / 久留米シティプラザ ザ・グランドホール ■開演 / 17:00

◆愛知公演 8/15 SATURDAY ■会場 / 刈谷市総合文化センターアイリス 大ホール ■開演 / 17:00

◆大阪公演 8/29 SATURDAY ■会場 / 東京建物 Brillia HALL 真面目 大ホール ■開演 / 14:00, 18:00 [昼夜2公演]

■料金(税込) / 全席指定 1Fブラックダイヤモンド席¥100,000(特典グッズ付) 1F-2Fダイヤモンド席¥60,000(特典グッズ付) 1Fプラチナ席¥35,000(特典グッズ付) 1F, 2FS席¥18,000 2F以上A席¥13,000 学生席¥5,910

■チケット取扱い / ローソンチケット:https://l.tike.com/gackt2026-bbc/ イープラス:https://eplus.jp/gackt2026-bbc/ ぴあ:https://w.pia.jp/v/gackt2026-bbc/

■お問合せ / [埼玉・東京公演]キョードー東京TEL.0570-550-799(平日 11:00~18:00 土日祝10:00~18:00) [宮城]エドワードライヴTEL.022-266-7555(11:00~15:00土日祝休)

[広島公演]YUMEBANCHI(広島)TEL.082-249-3571(12:00~17:00土日祝休) [福岡公演]BEA TEL.092-712-4221(平日 12:00~16:00)

[愛知公演]サンデーフォークプロモーションTEL.052-320-9100(全日12:00~18:00) [北海道公演]道新プレイガイドTEL.0570-00-3871(10:00~19:00火曜定休)

[大阪公演]キョードーインフォメーションTEL.0570-200-888(12:00~17:00日祝休)

◎主催 / ビルボードジャパン(阪神コンテンツリンク), [宮城]tbc東北放送, Date fm, [福岡]FM FUKUOKA, [愛知]メーテレ, ZIP-FM, [北海道]道新文化事業社

◎企画制作 / ビルボードジャパン, MGエンターテインメント, アーツイノベーション・ジャパン, グランドフィルハーモニック ◎特別協力 / [北海道]エフエム北海道, HTB北海道テレビ

◎協力 / VENUS, ユニバーサル ミュージック, [大阪]ABCテレビ ◎後援 / 米国ビルボード, [福岡]九州朝日放送



GACKT^{EXTRA}
TAKE FREE

MEG

Mixture
Entertainment
Guide

Special Report

GACKT
魔王シンフォニー2026
-INFINITY-

organized by billboard classics